広報

きたえちご

kitaechigo

6

2013 June

Vol.191

『夕暮れ』 蕗谷虹児

JA北越後

『夕暮れ』蕗谷虹児
個展出品作　1971年

虹児72歳、新潟市東堀通りのイチムラ百貨店で個展を開く。県の美術博物館に自作の『川びらき』と『おらんだ船』が収蔵された記念の展覧会で、新作や口絵原画などを加えて37点を出展。――上記の２点はいま新潟県立近代美術館蔵――。今号の表紙絵『夕暮れ』はそのときの新作で、同時に出品された『郷関に還りし夢』と同じく、出身地で開く展覧会にふさわしい“望郷”の作であった。『花嫁人形』の詩碑が西堀通りに建立された５年前には、記念展を大和百貨店で開いている。残念ながら、どちらも閉店してしまったが……。

「堀端の家」自伝「海鳴り」から
新潟日報　昭和39年掲載

三歳の春、新発田の母の生家で育てられた一男（本名）を、父が迎えに来た。赤ん坊の弟を母、一男を父が抱いて人力車二台に分乗、東堀通りの父が勤める新聞社の倉庫二階に越し、初めて一家そろって暮らし始める。父の大きな下駄をはいて橋の欄干から堀を縦に眺めると、橋が重なりあって見える先から、物売りの小舟が艪の音を立てて近づいて来ては橋をくぐって遠ざかってゆく。柳都、東・西堀通りの明治30年代の情景――。

（蕗谷虹児記念館元館長　蕗谷龍生）

蕗谷虹児
（Koji Fukiya）
画家、詩人
明治31年（1898）～
昭和54年（1979）
新潟県生まれ。
本名一男。
大正９年、２１歳で「少女画報」から挿絵画家デビュー。『睡蓮の夢』など詩画集９冊を出版、花形作家として時代の寵児となる。童謡『花嫁人形』は25歳の詩。大正14年渡仏、春秋のサロンに連続９点入選、個展も成功させる。帰国後は再び挿絵を描き、モダンな画風で一世を風靡する。アンデルセンの童話や絵本の分野でも活躍。晩年は『花嫁』『西堀通り』などを新作個展に出品。『蕗谷虹児抒情画大集』など画集５冊を出版。中伊豆で没、享年80。昭和62年、新発田市に蕗谷虹児記念館が建つ。

理事会だより　主な協議事項

＜平成25年４月30日開催＞

協議事項

（１）平成24年度決算結果および剰余金処分（案）について
　　原案通り決定し17回通常総代会へ提案。
（２）第５次中期３ヵ年計画の修正について
　　原案通り決定し17回通常総代会へ提案。
（３）員外利用改善計画（県提出）の変更について
　　原案通り決定。
（４）集落座談会の意見要望について
　　意見要望の回答原案を一部修正することで決定。（今月号に掲載）
（５）諸規程の変更・制定・廃止について
　　原案通り決定。
（６）役員賠償責任保険の継続加入と役員の保険料の一部負担について
　　全役員25名が継続加入する原案で決定。
（７）25年産米の出荷契約金と金利（案）について
　　出荷契約金は県下統一単価の5,000円/60kg。生産者からの金利負担は８月末までとし、以降はＪＡ負担とする原案を決定。
（８）平成25年度余裕金運用方針の変更について
　　原案通り決定。

報告事項

（１）県提出不祥事再発防止策の実施状況報告（１～３月分）について
（２）不祥事再発防止策３月分取組状況報告書等について
（３）コンプライアンスプログラム実践状況第４四半期報告について
（４）利益相反管理・反社会的勢力・利用者保護対応状況第４四半期報告について
（５）平成25年度第１四半期運用方針ならびに平成24年度第４四半期運用実績およびリスク管理情報について
（６）組合員の加入脱退について
（７）平成24年度年度末賞与の支給について
（８）平成24年度決算監事監査及び全国監査機構期末監査Ⅱについて
（９）平成25年豪雪災害等復旧支援資金融資要項について
（10）暴風による被害状況と対応について
（11）その他

JAデータ（平成25年３月末現在）

組合員数	16,332人
うち正組合員数	9,696人
うち准組合員数	6,636人
出資金	33億9,850万円
貯金	854億4,835万円
貸出金	279億9,798万円
長期共済保有高	5,242億5,536万円
販売品販売高	93億5,793万円※
購買品供給高	77億3,330万円※
職員数	483人

※平成24年４月からの実績です

Contents

話題をあつめて ……3～5
知っ特集 ……6～7
集落座談会 ……8～12
ストップＴＰＰ ……13
自然とふれあう・家庭菜園 ‥14～15
食のはなし……16
アイドル・私の趣味 ……17
北越後かわらばん ……18～27
21世紀のたからもの ……28

ローンキャンペーン紹介
JA住宅ローンキャンペーン
とくとくプラン25年通年実施中！
お得なキャンペーン期間中に是非！
まずはご相談下さい。
住宅ローンセンター
☎0254-20-1515
※土曜・祝祭日は休業となっております。
上記センターまたは下記窓口まで、お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。
日曜日も相談OK!
新発田市店 TEL22-2529　菅谷支店 TEL29-2111　加治支店 TEL22-3705
五十公野支店 TEL22-2373　佐々木支店 TEL27-5771　紫雲寺支店 TEL41-3121
松浦支店 TEL22-3503　豊浦支店 TEL22-6116
川東支店 TEL25-2101　聖籠支店 TEL27-5737
市外局番は全て「0254」です

topic 5/13~15

ふれあい市島潟店をトレーニングショップとして改装
ふれあい市店舗を移設

５月14日より営農センター敷地内にある島潟ふれあい市の店舗改装をスタートしました。改装後は農産物直売所のトレーニングショップとしてオープンする予定です。

現在当ＪＡでは平成26年度にオープンを計画している農産物直売所の準備を進めています。トレーニングショップは出荷や販売、情報発信から接客まで、実際に直売所本店舗が出来てからスムーズに業務移行をするための店舗です。

ふきやわらびなどの山菜も豊富！

従来営業していたふれあい市島潟店は、営農センター敷地内にある旧花き集荷場を臨時スペースとしてオープンしました。今が旬のアスパラガスや筍、山菜や花などを販売。水・土・日の午前６時から10時までの営業時間に、開店から多くのリピーターが来場し賑わいます。

ふれあい市島潟店はトレーニングショップ完成時に休業し、出荷された品物はトレーニングショップにて販売予定となっております。

農産物直売所（仮店舗）出荷者募集説明会開催

５月13日～15日、営農センターにおいて農産物直売所（仮店舗）出荷者募集説明会が開催されました。

開会にあたり藤倉弘昭営農部長より「かねてより念願であったＪＡ直営での農産物直売所を仮店舗ではありますが開設する運びとなりました。この直売所は本店舗が始まるまでの間のトレーニングショップの役割を担っています。より多くの生産者の皆様から出荷についてご協力をいただきたい。」と挨拶がありました。

その後、ＪＡ担当者より仮店舗の概要等についての説明がありました。仮店舗は６月下旬オープンを予定しております。出荷者も随時募っておりますので、出荷を希望される方、出荷に興味のある方はお気軽に営農センター内農産物直売所担当までお問い合わせ下さい。

直売所説明会

topic 5/14

旬のアスパラガスを地域で積極販売

地域とJA、市が連携で販促

新発田市内にあるキッチン用品専門店セキカワカナモノにおいて、今旬を迎えている新発田産アスパラガスの店頭販売を、食のアスパラ横丁、味めぐり開催実行委員会主催の「食のアスパラ、横丁味めぐり」の開催期間と合わせ、５月１日から６月30日までの期間限定で開始しました。５月から６月にかけて収穫されるLAサイズのアスパラガスを「ふとっパラ」と名付け、１束250円で提供します。販売は一日40束、販売開始時には10分で完売したこともありました。

アスパラガス販売は好評で「甘くておいしいとリピーターも多く、新潟市や長岡市から問い合わせも多いです。店で開催する料理教室も地元の食材にこだわってイベントを組み、参加者からの販売依頼も多くありました。５月30日には「ふとっパラ」を使用したイタリアン教室を開催し、大好評でした。」とセキカワカナモノ新保裕也店長からお話いただきました。

首都圏に６割から７割出荷される新発田産アスパラガスを、今以上に、地域に定着させることを目標に、地域とJA、市が連携を強化していきます。

「店頭販売は好評」と
セキカワカナモノ新保裕也店長

店頭に並ぶLAサイズのアスパラガス

topic 5/8

アスパラガス露地栽培も順次出荷へ

当ＪＡのブランド品目の一つになるアスパラガスの収穫が始まりました。五十公野管内で30aのアスパラガスを栽培している渡辺和男さん（65歳）の圃場でも順次出荷を行っています。

渡辺さんは平成16年５月にアスパラガスの栽培を始め、今年で10年目となります。今年は例年よりも春先の冷え込みが続いたため、収穫のピークが２週間ほど遅れているそうですが、「今年のアスパラガスは気温の低下で糖分を蓄えたおかげか寒さがプラス効果で昨年よりも甘みがあっておいしい。昨年の栽培管理が徹底していたのもよかったのではないか。」と渡辺さんはおっしゃいます。

管内のアスパラガスは春採り、夏秋採りの長期採り栽培をしており、どちらもそれぞれのおいしさが楽しめますが、春に収穫したアスパラガスは、皮がやわらかく、親木がないぶん太陽の光を十分浴びて鮮やかな緑色になるのが特徴です。

これから気温があがり、日中の気温が15℃を超えると、アスパラガスの伸びも早くなり、収量も期待できます。アスパラガスの指導を担当する集荷センターの太田一枝係長は、「現在登録生産者は170名を超え、作付け面積、出荷量ともに県内１位となっているが、今後面積の維持、拡大に取り組んでいきたい。」と話しました。

五十公野管内で30aのアスパラガスを栽培する渡辺和男さん

収穫に適した長さか確認

topic 5/14

平成24年産葉たばこ優良成績者表彰の授与

５月14日新潟市内において、第22回新潟県たばこ耕作組合通常総会が開催されました。その後に平成24年産葉たばこの優良成績者について、賞状の授与式が行われました。

北越後管内については、新潟県たばこ耕作組合団体部門で稲荷岡下総代区（第２黄色種、生産者６名、総耕作面積810ａ）を代表して総代の 樺澤忠信さん、個人部門として同総代区の 藤田弘行さん（耕作面積180ａ）が受賞されました。

両名ともに本年度は、春の天候が低温で推移している中で若干生育が遅れていますが、今後の天候回復に期待し昨年以上の成績を残せるよう、高品質な葉たばこ生産に努めることを目標に掲げております。

藤田弘行さん（左）樺澤忠信さん（右）写真

topic 4/17

24年度事業報告と25年度事業計画決定へ

第14回年金友の会総会開催

４月17日、新発田市内で第14回年金友の会本部総会が開催され、総勢40名が出席しました。開会にあたり齋藤俊夫会長より挨拶があり、その後第１号議案「平成24年度事業報告及び収支報告について」、第２号議案「平成25年度事業計画（案）及び収支予算（案）について」、第３号議案「役員改選について」慎重審議いただいた結果、満場一致で可決承認されました。

平成25年度事業計画では、グラウンドゴルフ大会やゲートボール大会、将棋大会の開催が決定され、より一層の会員相互の親睦を深めるとともに、健康で楽しい人生と明るい地域社会を作ること、新会員の加入促進を行っていくことで意思統一を図りました。

全議案満場一致で可決承認いただきました

topic 4/26

職員6名が永年勤続表彰を受賞

H25年永年勤続表彰式

４月26日本店２階会議室において、25年以上勤続した職員を対象に永年勤続表彰式を開き、該当職員６名を表彰しました。

宮島允組合長は「これからも地域農業とＪＡ発展のため力をいただきたい。永年勤続、心からお祝いします。」と感謝を述べました。

受賞者を代表して鈴木徹融資課長が謝辞を述べました。

永年勤続表彰

五十公野支店金融共済課　係長　花野 勝也（上段左）
川東支店ふれあい課　係長　杉原 孝也（上段右）
営農部青果物集出荷センター　窪田 喜美子（下段左）
金融共済部融資　課長　鈴木 徹（下段中）
企画管理部経理課　渡辺 恵子（下段右）
営農部農機課　調査役　小川 義幸（表彰式欠席）

組合のためこれからも尽力していきます

体調管理と手洗いが基本！

食中毒から家族を守る

気温が上がる6月からは、食中毒が多く発生する季節といわれます。飲食店での食事だけでなく、家庭での日常生活にも発生の危険性が潜んでいます。家族を食中毒から守るために、どんなことに気を付けるべきでしょうか。

監修
社団法人 日本食品衛生協会　http://www.n-shokuei.jp/

季節性が薄れたとはいえ暑い時期は要注意

食中毒の多くは、食肉・卵・飲料水・ペットなどの動物や、化膿（かのう）した傷のある手指で調理されて細菌類で汚染された食品を食べることによって起こります。一般的に食中毒は6月から9月頃まで、梅雨時期からの暑い季節に多いと考えられてきました。ところが近年、冬の寒い時期にもノロウイルスによる食中毒が多発するようになり、一年を通して食中毒への注意を怠らないことが大切になってきました。それでもやはり、暑い季節は要注意です。

暑い季節に家庭で気を付けたいこと

なぜ暑い季節に食中毒が多発するのでしょうか。食中毒は、細菌類による汚染などで引き起こされますが、蒸し暑い季節は菌の繁殖が活発なのです。

そのため、家庭で気を付けたいのは、食品に細菌を付けない（汚染させない）・増やさない・加熱するなどして殺菌することです。

新鮮な食材を購入したら、できるだけ早く、冷蔵庫や冷凍庫に保存しましょう。生鮮食品を購入してからの寄り道は、できるだけ控えてください。

調理するときには必ずしっかり手を洗い、清潔なタオルで拭きます。まな板や包丁、布巾も清潔なものを、できれば肉・魚・野菜と分けて使うようにすると、食品の汚染を防ぐことができて、食中毒の危険性が低くなります。

この時期の食事はなるべく生ものを避けて、しっかり加熱調理して食べましょう。食べ残しを長く保存しないこと。冷蔵庫を過信してはいけません。

この季節、特に注意したい細菌類

毒素型

黄色ブドウ球菌

症状：激しい吐き気と嘔吐（おうと）
特徴と原因：鼻・口・傷・ニキビなどにいる細菌。おにぎり、サンドイッチなど、調理する人の手から伝わり食品に付着する。
予防法：手や指に傷がある場合は直接調理に関わらないか、薄いゴム手袋をして調理する。

感染型

カンピロバクター

症状：発熱・頭痛・筋肉痛・下痢
特徴と原因：生の鶏肉や牛肉が感染源となることが多い。
予防法：鶏肉を生、または湯引き程度の加熱で食べることは避ける。牛肉も生食用の規格基準を満たしていないものは生食しないこと。十分に加熱して食べる。調理後のまな板・包丁・布巾はよく洗い、熱湯や漂白剤で殺菌する。

サルモネラ

症状：急性胃腸炎による下痢・嘔吐
特徴と原因：自然界に広く分布。牛・豚・鶏などの食肉・卵・ペットなどからも感染。
予防法：食肉や卵は十分に加熱すること（75度以上1分間以上）。時間の経過とともに増殖するので、マヨネーズ、ティラミスなどは早めに食べる。

腸管出血性大腸菌 O157

症状：激しい腹痛・出血性の下痢・尿毒症や意識障害
特徴と原因：感染すると腸管内でベロ毒素という猛毒を産出する細菌類。大腸だけでなく、腎臓障害があり、脳や神経も攻撃する。感染したらすぐに医師の診断を受け指示に従う。
予防法：生肉・生レバーを食べない。食材は十分に加熱（中心まで75度以上1分間以上）。食肉を扱った容器・包丁・まな板は熱湯で殺菌する。

腸炎ビブリオ

症状：差し込むような腹痛と下痢
特徴と原因：塩分濃度3%くらいの海水に生息するため、夏の魚介類には必ずいると思うこと。
予防法：魚介類はできるだけ加熱して食べる。真水に弱いため、調理でまな板に載せる前に水道水でよく洗う。

けません。保存したものを食べるときには、必ず加熱することも忘れずに。

食中毒は、体調の良しあしも大きく関係しています。体調の良い場合は発症しにくく、たとえ食中毒を起こしても症状が軽く、気が付かないこともあります。逆に体調が悪いと、少量の細菌でも発症し、しかも症状は重くなりがちです。暑さのために体調管理が難しい8月は、特に注意が必要です。家庭での体調管理にも注意しましょう。

食中毒を予防するには まず手洗い

食中毒を予防するには、食品には必ず細菌がいるという前提に立って注意を怠らないことが最善の方法です。とはいえ、過敏に反応して恐れることはありません。大切なのは、細菌の特徴を知って上手に付き合うことです。

食中毒の原因となる細菌は「付けない・増やさない・殺菌する」ことが大切。細菌のほとんどは正しい手洗いで洗い流せます。指先だけでなく親指の付け根・爪の先・手首まで、せっけんを泡立てて洗うことがポイントです。

まな板ですが、肉・魚・野菜それぞれで、使う面を使い分けるには、2枚のまな板が必要ですが、牛乳パックを洗って乾かしたものを代用する方法もあります。各家庭で工夫してみましょう。

また、肉に触ったら手洗いしてから魚を触る、魚に触ったら手洗いしてから野菜、というように、手に付いた細菌や包丁・まな板に付いた細菌をそのつど洗い落とすことで、食中毒の9割が予防できるといわれています。ぜひ、家族みんなで正しい手洗いを実践してください。

食中毒予防6カ条

1 食品購入
生鮮食品は新鮮なものを購入し、購入後は寄り道せず真っすぐ持ち帰る

2 家庭での保存
冷蔵・冷凍庫にすぐに入れる（冷蔵庫は10度以下、冷凍庫は−15度以下）

3 下準備（1）
タオルや布巾は清潔なものを用意。まな板・包丁は食材によって別々にそろえるか、生の肉や魚を切ったまな板・包丁は洗って熱湯で殺菌する

4 下準備（2）
冷凍食品は電子レンジで解凍し、解凍後は再冷凍しない。カット野菜などはよく洗う

5 調理
下準備で汚れたタオルや布巾は乾いた清潔なものと交換し、よく手を洗ってから調理する

6 残った食品
温め直すときは、75度以上で十分に加熱。みそ汁、スープなどは沸騰するまで。カレーやシチューは温めるときによくかき混ぜる。時間がたったものは思い切って捨てる

手洗いの手順

外から帰ったときや、トイレ後、調理前・調理作業ごと（肉・魚・野菜の処理別に）、食事の前や料理の盛り付けの前、ペットに触れた後など、必ず手を洗おう!

●集落座談会の意見要望

各支店において集落座談会を開催いたしました。ご多忙にもかかわらずご出席をいただきありがとうございました。皆さまから数多くのご意見、ご要望を賜り厚くお礼申し上げます。その中から主なるご意見、ご要望についてご紹介いたします。

中期3ヵ年経営計画について

Q　平成27年産の米販売目標が増えているが現実的に厳しいのではないか。

A　需要が減少する中、厳しい状況も予想されますが、JA出荷の有利性を最大限発揮しながら他業者等に負けない農家手取額と仕組み作りにより、商系業者出荷農家や自己販売農家等から、JA出荷を増やして頂けるよう進めてまいります。

Q　近年の農村部は（農家）どこへ行っても活気がない。特に小規模米農家は赤字であり、農地の維持管理も大変な状況の中で、JAの米や農産物の宣伝PRが不足しているのではないか。真面目に農業に取り組んでいる農家が一番貧乏くじを引かないよう、農家の所得向上と地域活性化のために、今以上に販売努力をしてほしい。

A　これまでも、消費地に出向いての産地・品目のPR等販売促進活動も卸や量販店と連携し実施しております。今後は地元でのPRやイベントも含めて更に活動を強化し、農家の手取り向上と地域活性化に努めてまいります。

Q　営農指導体制拠点集約化は、組合員は何のメリットもなく絶対に反対である。中山間地域等直接支払制度など地域特有の問題もあり、組合離れが進む原因になる。

**　また、出向く体制により必要な時に指導員が不在となる状況がでるのではないか。**

A　集約化することにより、現在の少人数での支店指導体制が、複数人での指導体制となり、より効率的かつ充実した指導対応が可能になると考えております。また、地域特有の問題については、担当する職員を選任し、専門的な対応を引き続き実施させていただきます。

Q　第5次中期3ヵ年経営計画とあるが過去から継続しているものや今までの達成状況等、進捗状況がわかるよう集落座談会資料に記載するなど組合員に周知していただきたい。

A　中期3ヵ年経営計画については毎年検証しており、未達成のものについては原則次期中期3ヵ年経営計画に引き続き継続目標として策定しております。なお、内容につきましては総代会資料に盛り込んでおりますので、ご理解願います。

Q　計画では、毎回のように基本方針で営農の出向く体制となっているが、実行されてないのではないか。

A　出向く営農指導体制の確立に向けて、事務の統一・集約化を図り、今後は積極的に出向くよう実践してまいります。

Q　低温倉庫はどの地区に建設するのか。計画に佐々木・豊浦地区ライスセンター建設も入れてほしい。

A　低温倉庫の建設場所は未定です。今後、平成27年度までに倉庫改善計画を策定した中で、建設の可否・場所等を決定してまいります。なお、ライスセンター建設については、JA北越後管内の既存施設利用状況も考慮した上で、必要性を判断させていただきます。

Q　拠点営農指導体制で、JAの合理化は理解できるが、農家へのサービス低下にならないように取り組んでもらいたい。

A　出向く体制の整備強化と併せて情報伝達の迅速化を図ることにより、サービス低下とならないよう努めてまいります。

Q　ほっとコーナーの新設について、配送の一元化とあるが、今まで以上の機能が発揮できないのであれば反対である。

A　JAをご利用いただくすべての方に満足いただけるよう効率的かつ計画的な配送のため、配送の一元化体制を整備いたしますのでご理解願います。

Q　経営計画での施設等の集約については、JA側の視点（都合）によるものと感じられる。実際の取り組みに当たっては組合員・利用者視点での対応を望む。

A　施設等の集約については、引き続き組合員の皆様が安心してJAを利用して頂けるための経営基盤の充実のための取り組みと考えております。実際の取り組みにあたっては組合員の皆様からのご意見を頂きながら進めてまいります。

Q　いつまでも出向く体制ができていないのに、ふれあい課の集約は反対である。統廃合後のイメージやメリット・デメリット等を示していただき、判断したい。

**　また、営農関連の集約や拠点化について、人員の配置はどのようになるのか。集約した場合には組合員離れが進むので反対である。**

A　平成25年度、平成26年度で出向く体制を整備強化し、平成27年度の集約について組合員の皆様からご理解が頂けるよう進めてまいります。

　また、具体的な集約場所や業務体制・人員配置等については、今後検討を進めた中で、集落座談会等で随時お示しし、ご意見を頂きながら進めてまいります。

地域農業振興計画について

Q　地域農業振興計画の表紙が白黒で他のチラシ等より見劣りする。生産意欲がわくようにカラーにするとよいのでは。

A　予算の関係もありますが、今後はカラー印刷等も含めて工夫を凝らしたものとなるよう努めてまいります。

米の情勢について

Q　こしいぶき・ゆきん子舞のPRが弱いと思う。生産量もそれなりにあると思われるのでもっとPRを強化し、有利販売に努めてほしい。

A　こしいぶき・ゆきん子舞は、業務用米等への需要があり、中食・外食等への販売促進を実施しております。今後も継続して更なるPRと有利販売に努めてまいります。

Q　米の集荷検査について、JAは休日の業務を行わず平日だけしか行っていない。繁忙期の天候の状況もあるが、兼業農家は休日に刈取り作業が集中するため、どうしても庭先滞貨となってしまう。民間業者であれば電話一本で直ぐ集荷に来てくれる。JAも休日に集荷や検査をするなど、業者と同等以上の対応を行わないと皆業者へ逃げてしまう。

A　支店別検査計画に基づき農産物検査を実施していますが、天候等の関係で庭先滞貨が発生した場合は、休日等の検査対応も実施しております。

　また、土・日に関しては、くず米集荷と併せて一部検査米も前日集荷として実施しておりますのでご理解願います。

Q　オーダーメイド米について生産者メリットや魅力が感じられない。もっと、上手にPRしたら良いのではないか。

A　トドロキワセのオーダーメイド米は通常の米より価格メリットがある仕組みとなっておりますが、PR不足であると考えますので、今後はPRを強化してまいります。

Q　他の米業者で行っている、米袋をパレットに積んでくれるところからの出荷体制を、今年の出荷に間に合うように検討決定してほしい。女性や高齢者にはパレットに米を積む作業が困難なため。

**　また、米袋を持ち上げる機械があるらしいがJAで購入時、助成金を出すことも考えてほしい。**

A　全出荷者の米を庭先でパレット積みして集荷することは、集荷量、労務者数、集荷日数等を考慮すると不

可能であります。今後は有料を条件に、積込み作業受託が出来るか検討させていただきます。

Q　温暖化に強いコシヒカリに代わる品種開発をしてほしい。

A　新潟県では現在、地球温暖化に対応した水稲晩生新品種を開発中であり、平成29年に一般作付（市場流通）の予定です。今後も情報を随時お繋ぎしてまいります。

Q　銘柄誘導対策奨励金500円／60kgの原資として、コシヒカリの出荷数量に対し概ね140円／60kgを拠出しているが、今の農家所得からして無くしてほしい。

A　コシヒカリ以外の作付を誘導する観点から、JAグループ奨励と別にJA独自の奨励措置を組み立てたものです。依然としてコシヒカリの目標比率65%には達しておらず、今後もコシヒカリ偏重の状態が続くと更なる価格低下を招く恐れがありますので、引き続きコシヒカリからの拠出と銘柄誘導対策にご理解、ご協力願います。

Q　特栽米について、新発田市と聖籠町では農家手取りに差があるのではないか。

A　特別栽培米の生産者手取額に差はありません。ただし、農業再生協議会の取り組み内容によって、新発田市においては環境保全枠（5割減減栽培等）による別枠配分を実施しており、聖籠町では町単独助成として3,000円／10aの助成を行っており違いが発生しますが、ご理解願います。

Q　特栽米の面積拡大を目指しているが、あまりメリットが見られない。

A　特別栽培米は、取り組み当初から比較すると生産量が拡大して価格メリットが薄くなってきているのは事実です。しかし、消費者の安全・安心への関心はより一層強くなっているのが現状です。引き続き有利販売に努めてまいりますので、特別栽培米（環境保全型稲作）への取り組みにご理解、ご協力願います。

農畜産物直売所の設置について

Q　開設するからにはしっかりとした運営・経営を行い、長期にわたり多くの消費者から利用していただける施設にしてほしい。

　直売所の開設にあたって、コンビニで始めているような商品宅配について検討願う。

　数年前からの計画が未だに実行できておらず、ここまで来ての建設には基本的に反対だ。しかし、この度の中期3ヵ年計画の中で必ず建設するとのJAの意気込みを信用して賛成する。しかし、現在の環境が大変厳しい事を十分認識し、またしっかりとした収支計画と組合員の方々への十分な周知を願う。

　直売所建設は後発隊であるのでリスクが多く建設してもうまくいくとは思えないので、今更、建設する必要はない。

　農家、農業活性化のためにも早く建設してほしい。

　直売所にお金をかけるより、コモタウンなど人が集まる場所にインショップの拡大を検討してほしい。

　直売所の建設について、他にいくつもの直売所がある中で、大丈夫なのか。五十公野では交通アクセスが悪いのではないか。

　トレーニングショップが上手くかなかった場合、直売所はどうするのか。

A　・直売所設置を検討している地区は、公園や運動施設が立地しており、人々が集まる地域であることと新々バイパス新発田ICからの道路の延伸計画が進行中で、交通アクセスの利便性向上が見込まれております。

・直売所は、来年夏頃の開設を目指して準備を進めているところですが、近隣の直売所と比べて後発となることから、多くの消費者の方から長期にわたって利用いただける施設となるよう検討を重ねており、様々なサービスについても検討しております。

・今後、皆様方には状況をお知らせするとともに出荷者募集の説明会なども開催する計画です。多くの皆様から出荷者・あるいは来店客としてご協力いただけますようよろしくお願いします。

・なお、本年6月中下旬をめどにトレーニングショップ（仮店舗）の開設を計画しており（ふれあい市島潟店店舗を活用）、直売所開設時にスムーズに移行できるよう取り組んでまいります。

JA出資型法人について

Q　中山間地域は悪条件で採算が取れない場所もあると思うが、是非進めていただきたい。

　担い手が受けてもらえない田があるので、JA出資型法人に期待するので早く立ち上げてほしい。

A　農地や農作業を受託できる法人を設立し、各地域の担い手と調整を図りながら農地や農作業を受託したいと考えています。

生産資材等（肥料・農薬・資材）について

Q　農家組合への回覧による生産資材・生活資材の売り上げはどのくらいあるのか、回覧が回って来てもほとんど申込みが無いようである。出来れば止めてほしい。

A　回覧申込みによる売り上げは全支店で500万円ほどのご利用があります。生活用品については回覧でなく戸別配布によるお申込みを検討させて頂きます。

　生産資材については農業生産に係るものであることから、極力少なくさせて頂きますが、農家組合回覧でのお申込みにご理解、ご協力願います。

Q　ホームセンターの競争に負けないような価格設定を願う。

A　入札等により仕入れ価格を引き下げ、安価となるよう努めておりますが、一部の限られた品目となっております。今後も安価でお買い上げ頂けるよう努力してまいりますので、ご理解願います。なお予約によりJAの方が安価な商品は数多くありますので、引続きご利用願います。

Q　出向く体制をしっかり確立し、拠点営農センター構想では、地区担当者を決めてもらうと、話しがしやすく顔の見える指導ができると思う。

A　積極的に現場指導に出向きスピーディーな情報の提供と、地域・地区を考慮した担当の配置を考えております。

人・農地プランについて

Q　人・農地プランを豊浦地区や新発田地区として行ってほしい。また、内容がよくわからないので説明会を再度開催してもらいたい。聖籠町のように町の取り組みとして取り組んでもらいたい。

A　人・農地プランの作成単位については広域的地区（範囲）の中で作成することも可能であり、地域の実情に応じた対応により進めたいと考えております。なお、プラン作成は地域の合意を基本とするため具体的な手法については行政・関係機関と協議してまいります。

TPPについて

Q　TPP参加反対はいいが、参加表明した場合は農協はどのような取り組みを考えているのか。農協の方向性と今後の対応について具体的に示してほしい。

A　JAグループとしては、引き続きこれまでの主張を変更することなくTPPは農業だけの問題ではなく、ISD、食の安全・安心、医療、保健など、国民生活に直結し、国家の主権を揺るがしかねない重大な問題を含んでいることを関係機関と一体となって行動し、政治運動も含めて強力に国民各層に広範に訴えてまいります。

農業簿記（農家経営システムのweb版への移行）について

Q　パソコンで税務指導できる体制を

整えてほしい。（担当職員が精通していない。）

A　研修等へ積極的に参加させ、職員の知識を高めるよう努めてまいります。

Q　燃料事業が会社化になっても、支援システムに影響が生じないようにしてほしい。

A　燃料事業の会社化による電算処理方法については、これからの検討事項となりますが、現在使用しているJA新潟電算センターの購買システムを引き続き使用することにより、今までと同様に支援システムへ反映することが可能です。今後の検討におきまして、利用者の皆さまの利便性を損ねることのないよう進めてまいります。

営農・その他

Q　稲作指導の一環として田の深耕を普及させる為、トラクターのロータリーに装着できる定規をJAでも配布し営農指導してほしい。

A　15㎝の深耕を勧めておりますが、市販の定規をトラクターに常備することにより簡単に測定できますので、個別対応していただくよう願います。

Q　営農情報をリアルタイムで発信する体制づくりを願う。

A　本年度より米の検査結果のメール配信を計画しています。併せまして営農情報等についても申込者を対象に7月頃を目途に配信してまいります。

Q　作況指数ならびに米の需給調整を示す基準反収で、現状1・85㎜以上の網目で調整しているのに、昔ながらの1・70㎜で作況指数を示しているのは現状にそぐわない。現状に合ったもので示すよう国に強く要望願う。

A　作況指数は、1・7㎜換算で算出し公表されております。収穫量調査は飯用に供し得る米の全量を把握するため、農産物検査規格3等品位以上に相当するよう、1・7㎜以上を再度ふるい選別し重量を測り算定されています。以前より国等へ見直し要請をしていますが、変更には至っておりませんので再度関係機関を通じて要請してまいります。

Q　土壌調査の結果を教えてほしい。併せて地力に応じた施肥設計等、きめ細かな営農指導を願う。

A　土壌調査結果については調査圃生産者の皆さんへ3月21日付け文書にて通知させて頂きました。引き続き土壌調査を継続実施するとともに施肥設計等については結果を通知の上、個別指導対応をさせて頂きます。なお分析結果の地域的な傾向や対策等は指導会・営農情報・ホームページ等を通じてお知らせいたします。

Q　農機研修センターについて、地域毎の担当制はどうなっているのか、職員の異動や体制の変更等による、前任者からの引継ぎが充分行われていないようである。

A　営業担当者の担当地区は定めてありますが、修理については手分けをして行っております。職員の異動や体制変更があった場合は、引き継ぎを徹底してまいります。

Q　PM2・5について、露地野菜等への影響はどうなのか、影響があるとしたらJAでは対策を考えているのか。

A　現在、PM2・5についての農作物に対する基準等は示されておらず、影響の有無については不明です。今後、基準等が示された場合はその内容を遵守した対応を行ってまいります。

Q　農機具の展示会に行ったところ、馴染みの客を優先して接客し、そうでない客との温度差を感じた。他社では有り得ない対応だと思う。

A　大変申し訳ございませんでした。職員・メーカー等も含めて今後、接客対応を徹底してまいります。

Q　出荷米の販売手数料が高いのでもっと減らしてほしい。

A　現在は全農委託販売3・5%・JA直接販売4・3%です。なお、販売手数料については、平成25年産米より定率から定額へ変更させていただきますのでご理解願います。なお、流通経費等については、最大限縮小できるよう努め、手取り額向上を目指してまいります。

Q　作物の病害虫をパソコンメールや携帯の写メールを利用してはどうか。そうすれば、対応が早くなると思われる。

A　手法の一つとして参考にさせていただきます。随時発行しています病害虫防除情報と支店ほっとコーナーのパソコン農業電子図書館を活用願います。なお、不明なものについてはお問い合せいただければ迅速に対応いたします。

Q　営農指導体制の集約で支店に指導員がいなくなってしまうと、相談することができなくなりとても不便になるので、各支店には指導員を残してほしい。

A　集約化することにより、現在の少人数での支店指導体制が複数人での指導体制となり、より効率的かつ充実した出向く指導対応が可能になると考えておりますのでご理解願います。

Q　毎年猿により作物の被害が多くあるので、周囲の雑木の伐採を農協から市へお願いしてほしい。

また、猿も年々狂暴化しているので人的被害があってからでは遅いので駆除対策を行政等に今以上に強く働きかける等、早めの対策を講じてもらいたい。

近年、タヌキ・ハクビシンの繁殖が急増して、畑作に被害が発生しています。個人では駆除できないので、JAに検討、対応の協力を願う。

中山間地は平場より米の収量が少なく、猿害もあるので、中山間地専門の営農指導員を作ってほしい。

A　猿による農作物被害（人的被害含む）や雑木伐採については、今後、新発田市および関係機関と連携を取りながら検討を進めてまいります。

また、ハクビシンやタヌキ等の対応については、JAで販売している忌避剤（商品名―バリア王）や防護ネット等を活用して対策を講じていただきますようお願いいたします。

なお、有害鳥獣の対策につきましては、今後も新発田市や関係機関との連携を強化し、有効な被害防止対策を実施・検討してまいりますが、地域の方々におかれましても、電気柵や追払い等での対策を個人または集落単位で実施していただきますようお願いいたします。

Q　温湯消毒機の販売斡旋を行っているが、農協が受託して事業としてやれないものか。他農協で実施していると聞いたことがある。環境保全型農業の拡大にもなると思う。

A　生産組織や作業受託農家で以前より、個々で実施していることから、組織育成とコスト低減の観点から特別価格での販売斡旋とさせて頂いておりますので、ご理解願います。

Q　繁忙期対応が遅いので、農機整備職員を増員してほしい。

A　繁忙期については、班体制でなく職員全員で対応してまいりますので、ご理解願います。

Q　農機具運搬料を無くしてほしい。他業者は無料にしている。出張費も農機センターを集約しなければ発生しないケースも結構あるのではないか。

A　修理のための持込み運搬料はいただいておりません。

但し、農家からの依頼による圃場間移動による運搬については有料とさせていただいております。格安で行っていますので現状でのご理解願います。

また、出張料についてはいただいておりませんので今後もご利用をお願いします。

Q　農機具のリース事業もやってほしい。

A　農業機械リース事業につきましては、JAの事業としては現在考えておりません。

園芸作物に関しては対象品目限定により、青果物集出荷センターが窓口となり全農で機械の貸出しを行っておりますので、ご相談下さい。

Q　農機具の修理代が他社と比べて高い。修理代金が高額になる場合は見

積りで、事前に知らせてほしい。いきなり高額な請求が届いて困ったことがあった。

A 他社より安価に設定してありますので、ご理解願います。また、高額修理代金については、事前に連絡し修理するように徹底を図ります。

Q 市の堆肥センターにもみ殻を出すともらえる堆肥が少なすぎるのでもっと多くしてもらうよう要請してほしい。

A もみ殻と堆肥との交換基準を上げて頂くよう市へ要望いたしました。

Q ラジヘリの料金を下げてほしい。

A 散布料金は1，300円（＋消費税）／10ａが基本となっており、当初から同額であり、むしろ散布業者からは値上げ要請を受けております。ＪＡとしては業者に対して据え置きでお願いしており現状の散布料金でご理解願います。

Q 産地資金の単価決定が遅い。作付計画ができないので、もっと早く決定してほしい。また、他の業者より情報が遅い。

A 産地資金については、政権与党の交代により予算決定が遅れ、方針参加者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。ＪＡではこのような事がないように、県・市町・ＪＡグループ等を通じて強く要請しておりました。なお、情報等については、いち早く伝達できるよう心掛けてまいります。

Q 「担い手の育成」という言葉はよく聞くが目に見えない。具体的な取り組みや活動実績など実感できるようにしてほしい。又、専門部会の部員だけでなく、一般農家の担い手にも営農指導を行ってほしい。

A 今後は、担い手専門班の拡充と関係機関との連携強化を図り、農家階層毎の指導体制を構築し、組合員の皆様に目に見えるかたちで営農指導を実践してまいります。

Q 玄米タンパク質含有率による区分集荷販売で食味メリット加算を目指すとの事であるが、農家の手取りが増えるよう努力してほしい。又、平成27年度からの取組であるが、前倒しで行ってほしい。

A 一昨年よりタンパク含有値測定によりお米通信簿を作成し栽培改善に役立てていただきたく通知させていただいております。また、試験的に一部区分集荷も実施していますが区分販売までは至っていません。本年度は測定器を増やし体制の整備を含め、区分集荷の確立を図る予定でおります。なお、今後食味加算を実施するために、今まで以上の販売努力をさせていただき、計画が前倒しできるよう検討を進めてまいりますのでご理解願います。

Q 平成24年度の1等米比率は地域によって差があったようだが、人工衛星を利用した調査で予測することはできないのか。

A 平成25年度は、圃場ごとに気象情報・生育情報を提供するとともに高温障害の予測情報等を提供し、1等比率の向上に活用することとしております。

Q 農機研修センターの洗車場近くのごみ置き場にすずめ、鳩がいて迷惑しているので、シートなど掛ける等対策を講じてほしい。

A シートで覆い改善させて頂きました。

会社への譲渡について

Q 子会社へのさらなる事業譲渡が計画されているが、ＪＡ本体と兼務ではない独自の経営陣が必要ではないか。

A 子会社への事業譲渡につきましては、役員体制も含め今後検討してまいります。

Q 車輌事業等の会社化により、ガソリン価格の割引制度や施設園芸など農業生産に係る灯油価格の値引等、現在よりサービス低下に繋がらないようにしてほしい。

A ご要望に沿えるようサービスの向上に努めてまいりますので、更なるご利用を願います。

金融共済部

Q 信用・共済等のお知らせハガキの氏名印字が小さくて、家族内でも誤って開封する恐れがあるので、氏名は大きくしてほしい。

A 現在、信用・共済のお知らせハガキの大半は全国・県段階で作成し皆さまへ直接お送りしております。ご要望の件については、氏名はもとより、内容についても印字を大きくするよう要請いたしました。

給油所関係（ＪＡセルフ聖籠給油所オープン等）について

Q セルフスタンドでオイル交換等が出来ないと他のスタンドに行くことになるので、常時タイヤ交換、オイル交換、パンク修理ができるよう再検討願いたい。また、休憩場所も設置してほしい。

A オイル交換は定期的にキャンペーンを実施しております。タイヤ交換についても季節の変わり目に実施しておりますが、いずれの場合もＰＲが不足しておりましたので事前にキャンペーンのお知らせをするようにさせていただきます。また、その際のお客様、休憩場所の設置についても検討してまいります。

Q スタンド利用の際、灯油やガソリンを持ち帰る場合（入物、量等）分かりやすく説明してほしい。職員の対応がまちまちである。

A 消防法に基づきお客様に同様の対応でわかりやすく説明させていただくよう努めてまいります。

Q セルフ給油所を利用するとレシートに次回の割引がついているが2週間と利用期限が短いのでもっと長くしてほしい。

A 平均的な給油サイクルを基に割引期間を2週間とさせていただいております。少量給油でのご利用でも次回利用の割引レシートが発行されますので現状のままでのご理解とご利用を願います。

Q 支店管内の給油所が廃止になってかなりの年数が経過している。大変不便であり、集落座談会など機会のある度に隣接支店と併せての給油所新設を要望してきたが、さっぱり良い返事がない。いくらセルフ給油所や現金会員の特典などの情報を提供してもらっても、近くに給油所が無いのでは実感はないし、なかなか遠くまで行って利用する気にならない。南バイパスの一部も開通し交通の流れも変わってくることであり、この機会にその周辺に給油所新設の再検討を要望する。

A 以前に回答しました通り同地区に新設は経営上難しいと考えておりますが、経済部中期3ヵ年計画の中で現在営業している給油所9施設についても現状の配置を統合・廃止・新設も含め検討する事としておりますのでその中で再度検討してまいります。

Q セルフスタンドが会社化した場合、24時間営業としてほしい。

A セルフ給油所の営業時間については、昨年、同様のご要望があり午後10時まで時間延長し営業を実施いたしましたが、ご利用のお客様も非常に少数でありました。この事から営業時間については、現状の午前7時から午後9時とさせていただきますので、ご理解願います。

Q 掛けの給油カード（ＪＡカード及びセンターカットのＪＡ共通カード以外）での割引のカードはないのか？作ってほしい。たとえば旧日石のワンナップカードやシェルの割引カードのようなもの。全国レベルでポイントが利用できるものを全農でできないか。

A ＪＡカードをお勧めいたしております。ＪＡカードでの給油時割引は当ＪＡでは3円の値引きの対応となっております。また、精算時にも2円引きで合計5円引きとなります。加えましてＪＡカードのポイントも貯まり、そのポイントは北越後総合ポイントへ移行も出来る大変有利なカードとなっております。ＪＡカードは全国のＪＡＩＳＳ利用でも精算時2円引きとなる有利なカードとなっておりますのでＪＡカードをご利用願います。

経済部

Q　車検の案内がハガキのみで終わっており営業には誰も来ない。車輌センターも一極化され不便を感じている中、出向く体制は本当に実施されているのか？

A　車検については3ヵ月前、12ヵ月点検については1ヵ月前からお客様にご案内する事としておりますが、職員の指導が行き届かなくお詫びいたします。今後は定期的に訪問できるよう再度体制を整備いたします。

Q　車検時の粗品が、給油カード6円引きしかないのは、給油所を利用しない人にとっては使えないので、他の粗品も選べるようにしてもらいたい。

A　現在車検を実施いただくと粗品（タオル）をお配りしておりますが、更なる特典として給油カードを発行しております。

誠に勝手ではありますが大変お得な給油カードとなっておりますのでご利用願います。

Q　車検修理等で、修理費が嵩む場合は事前に教えるのが親切ではないか。事前に教えてほしい。

A　車検整備、修理等における交換部品につきましては、概算金額をお伝えし事前にお客様に了承いただき実施させていただいております。お客様にご理解をいただけるよう丁寧な説明をするよう努めてまいります。

Q　一般購買品購入に際してもＪＡカード決済できるようにしてほしい。

A　ご承知の通り、給油所、車輌センターでのご利用は可能となっておりますがこれ以外の施設では対応しておりません。お客様からの要望も踏まえ今後検討してまいります。

企画管理部

Q　農家組合のあり方で、配布文書等の仕事量が減ることは有り難いが組合長手当は減らさないでほしい。

若い世代にもっとＪＡに関心を持ってもらえるような取り組みを行ってほしい。

農家組合のあり方検討とあるが、1年かけてどの様な内容を検討するのか、具体的な構想は今時点で何もないのか。検討内容で具体化したものは都度教えてほしい。

農家組合活性化取組の一環として、資金助成を願う。

A　6月からは職員が出向いて広報誌、請求書等の配布をすることになりましたが、目的は組合員と職員との信頼関係を深め、利用拡大を図るとともに、ＪＡとの繋がりを強化することであります。

農家組合長手当の減額につきましては、改善事項に基づく見直しに伴うものであり、今後検討していくこととしておりますので、ご理解願います。

農家組合のあり方につきましては、農業後継者の育成ならびに次代につなげるための組織基盤の整備、ＪＡ事業に参画、利用していただける環境づくりについて検討してまいります。

Q　座談会資料が細かくて見づらい。大きく読みやすくしてほしい。ＣＳやＡＬＭについて用語の説明を載せてほしい。

A　中期3ヵ年経営計画のページが小さな文字となりご迷惑をお掛けしました。また横文字の用語説明につきましても用語の説明を掲載する等、今後はご要望にお応えできるよう、努めてまいります。

Q　年々座談会に出席する人数が減ってきたので、年1回にするなどやり方を再検討をしてはどうか。

A　本年夏の集落座談会は開催する予定でおりますが、次年度以降の開催については今後検討のうえお知らせいたします。

Q　人事異動はあまり大きく変えないでほしい。変わった職員も大変かもしれないが、組合員も新しい職員に慣れるまで大変である。

A　なるべく大幅な異動とならないよう心掛けておりますので、ご理解願います。新しい職員については早く慣れ、迷惑のかからない様努力してまいります。

Q　営農関係職員の人事異動については、地元の農地及び、土壌等を熟知している職員の配置になるよう配慮願う。

A　ご要望に沿えるよう努めてまいりますが、そのような職員の異動の際には充分な引継を行い、組合員の方々にご迷惑を掛けないよう努めてまいります。

Q　燃料事業を譲渡後の、ライフサポートの収支計画をもっと詳細に明示していただきたい。

A　総代会及び集落座談会には開示してまいります。

企画管理部

Q　人事労務制度の策定について出来るところからの実施では遅いのではないか。

A　人事労務制度については、いろいろ難しい内容もあり、労使間の協議も必要なことから「出来るところから」として進めておりますのでご理解願います。

Q　不祥事後の意識改革・コンプライアンス等の研修を受けた職員の感想的なものを広報に掲載し、改善に向けて実行していることを見せてほしい。

また、研修予定も広報に掲載し組合員が分かるようにしてほしい。

A　各種研修会終了後、研修レポートを全職員が提出し、その内容を検証しておりますので、ご理解願います。

㈱ライフサポート北越後について

Q　葬祭事業がライフサポートに譲渡されてから生花を頼んだが、現金でしか支払い出来ないと言われた。大変不便になった。

A　ご迷惑をお掛けいたしました。会社化により購買未収金に載せることはできませんが、口座決済は可能ですのでご利用願います。

Q　葬祭事業は、事業計画が達成されていない状況である。それでも2号店は必要なのか。しっかりした調査等を行い、慎重に行ってほしい。

2号店建設について、提携ホールが4つあるし、他業者が多くある現状を考えると、建設には反対である。虹のホール2号店の建設場所はどの辺になるのか。

A　市場調査、収支等精査し場所及び規模を慎重に検討いたします。

Q　虹のホールしばたの告別式で、足元が大変寒かったので床暖房等の対策をしていただきたい。

A　大変ご迷惑をおかけいたしました。ホールの温度設定には十分配慮しております。式場に膝掛を準備してお配りしておりますのでご理解願います。

JA TPP最新ニュース

STOP! TPP
2013年5月／JA新潟中央会

TPP閣僚会合

全参加国が日本の交渉参加を承認

全中会長、「極めて遺憾」と談話発表

ＴＰＰの交渉参加11カ国は、４月20日にインドネシアで開いた閣僚会合で、日本の参加を全会一致で承認しました。

萬歳全中会長は翌21日、「ＴＰＰが国民生活に与える影響について、多くの国民の懸念や不安が払拭（ふっしょく）されないまま、ＴＰＰ交渉への参加が承認されたことは、極めて遺憾」とする談話を発表しました。

早ければ７月にも交渉参加の見通し

米国政府は、ＴＰＰ閣僚会合で全ての交渉参加国が日本の交渉参加を承認したことから、４月24日に日本との交渉を始めることを議会に通知し、最低90日間の協議期間を経て承認を得ることになりました。

これによって、日本は、早ければ７月下旬から正式に交渉参加する見通しです。

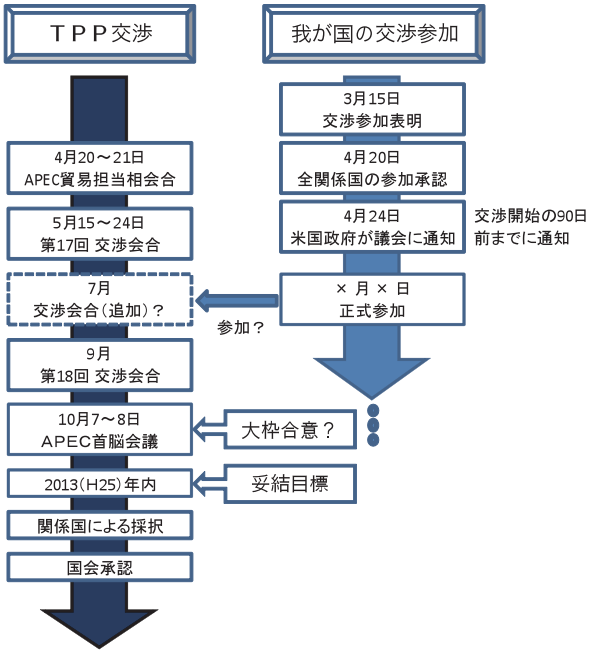
20日のＴＰＰ閣僚会合に先立ち、日本政府は12日、ＴＰＰ交渉参加をめぐる米国との事前協議に合意したと発表しています。

しかし、交渉参加を急ぐあまり、日本は自動車分野などで大幅に譲歩するとともに、食品添加物の認可基準を含めた衛生植物検疫などの非関税措置を含む懸案については、日米間で並行協議を行うことが決まっています。

今後、農林水産分野の重要品目など「聖域」の確保に向け、極めて厳しい交渉を強いられる可能性があります。

こうした中、衆参の農林水産委員会では、19日と18日に、それぞれ「ＴＰＰ交渉参加に関する決議」を賛成多数で採択しています。

（図表１）　主な経過とスケジュール



粘り強く「TPP断固反対」の運動を

ＪＡグループでは、４月の全中理事会で決定した７月末までの運動方針に基づき、引き続き、ＴＰＰ断固反対の運動を展開していきます。

本県でも、国会議員等への働きかけをはじめ、各種団体とのネットワークを広げるための学習会・講演会の開催、新聞等への意見広告、街頭宣伝活動など、各段階でメリハリのある取り組みを進めることにしています。

また、農政運動組織と連携しながら、夏の参院選挙に向けて、新潟県選挙区立候補者に対し、ＴＰＰに対する態度を明確にさせる取り組みも予定しています。

TPPをテーマとする企画番組に出演する萬歳県中会長（左から2人目。4月27日、新潟テレビ21「月イチ、にいがた。」）

大学教員890人が反TPPで結束

890人の大学教員で組織する「ＴＰＰ参加交渉からの即時脱退を求める大学教員の会」は４月26日、東京・参議院会館で会見し、ＴＰＰ交渉の日米事前協議結果を「日本側の全面屈服」とする抗議の声明文を発表しました。

国会議員を通じて政府に対し、日米両国で確認した「合意書」の食い違いや、非関税措置での２国間協議を約束した問題などを追求。徹底した情報開示を求め、世論喚起につなげたい考えです。

大学教員の会では、４月９日にもＴＰＰ交渉参加表明の撤回を求める要望書を安倍総理宛てに提出しています。

（日本農業新聞より一部引用）

（図表２）　これまでの主な経過

年月日	内　容
H22.10月 1日	●菅総理、所信表明演説でTPPへの参加検討を提起。
11月 9日	●「包括的経済連携に関する基本方針」を閣議決定。TPPについては、情報収集を進めながら…関係国との協議を開始すると明記。
H23. 3月11日	●東日本大震災　発生
9月 2日	●野田総理就任。TPP交渉参加について「しっかりと議論し、できるだけ早期に結論を出したい」と発言。
10月25日	●「食と農林漁業の再生実現会議」が基本方針・行動計画をとりまとめ。
11月11日	●野田総理、「交渉参加に向け関係国との協議に入る」と表明。ハワイ・APEC首脳会議で関係国に伝達。
H24.12月16日	●第46回衆院選挙で自公政権が約3年3カ月ぶりに復活。26日に安倍総理就任。自民党は政権公約で「聖域なき関税撤廃を前提とする限りTPP交渉参加反対」など6項目を掲げていた。
H25. 2月22日	●安倍総理、日米首脳会談後の共同声明を発表。「『聖域なき関税撤廃』が前提ではないことが明らかになった」との認識を示す。
3月15日	●安倍総理、記者会見でTPP交渉参加表明。同日、甘利TPP担当相が政府統一の影響試算を公表。萬歳全中会長は即日、抗議声明を発表。
4月12日	●政府、TPP交渉参加をめぐる米国との事前協議が合意したと発表。
4月18日	●参院農林水産委員会、TPP交渉参加に関する決議を採択。
4月19日	●衆院農林水産委員会、参院と同様の決議を採択。
4月20日	●TPP閣僚会合、交渉参加11カ国が日本の交渉参加を全会一致で承認。
4月24日	●日本とのTPP交渉開始に向け、米国政府が議会に通知。
4月25日	●自民党、「農業・農村所得倍増目標10カ年戦略」を決定。

（図表３）　年内のＴＰＰ交渉会合および国際会議の日程

年月日	内　容
5月15～24日	第17回TPP交渉会合（ペルー）
6月17～18日	G8首脳会議（イギリス）
7月下旬？	TPP交渉会合（マレーシア）
9月	第18回TPP交渉会合
9月 5～ 6日	G20首脳会議（ロシア）
9月	国連総会（米国）
10月 7～ 8日	APEC首脳会議（インドネシア）
12月 3～ 6日	WTO閣僚会議（インドネシア）

自然とふれあう

おいしい新発田のアスパラガスに心をこめて

佐藤　洋介さん
新発田市西簸口（佐々木支店）

佐藤さんは、水稲2ha、アスパラガス2a、畑作7aを栽培する兼業農家で、御両親と一緒に頑張っておられます。アスパラガス栽培は4年目になり、「今は会社勤めをしながらの栽培で圃場の管理等大変ですが、収穫時のうれしさは格別です。」とお話いただきました。

佐藤さんがアスパラガスを栽培するきっかけになったことは、アスパラガスが大好きで、好きなら自分で作ってみようと考えたことでした。

佐藤さんに今後の目標を伺うと、「部会の一員として知識・技術を習得し、私の大好きな新発田のアスパラガスを、今より大きな規模で栽培していきたい。」と熱意を語って下さいました。

家庭菜園

キュウリを上手に育てるポイント

最盛期にはつる先が１日に５～６cmも伸びるほどに、キュウリは野菜の中では育ちが早いです。この早さを支えるように、手厚く管理することが、ことのほか大切です。

上手に育て上げ、良果をたくさん得るポイントは次の五つです。

（1）早い育ちに応えられるよう元肥、追肥を上手に適期に施す。

（2）葉が大きくて密になり込み合いやすいので、誘引・整枝・摘心を適切に、入念に行う。

（3）土の乾燥や荒風に弱いので、マルチ、灌水（かんすい）を心掛け、風をよける対策を講じる。

（4）病害虫にやられやすいので、発生を早く発見し、先手を打って防除に努める。

（5）草勢、着果に応じて収穫果の大きさを変え、利用の仕方を工夫して食卓をにぎわす。

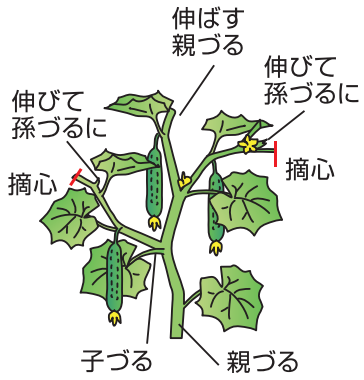
５項目を順を追って説明すると、(1)の施肥については、元肥は、少なくも植え付けの1カ月前までに、畝全面に堆肥、ピートモス、有機配合、化成肥料をばらまき、18～20cmの深さによく耕し込んでおきます。根系は浅く横に広がるので、トマトのように深溝、縦型に施す必要はありません。生育、吸収が早いので、最初から肥効が十分表れることが必要。また追肥も半月に1回程度、油かすや化成肥料を与え肥切れさせないことが大切です。

(2)の誘引・整枝は、毎日見回って図のように芽かき、摘心し、支柱への縛りを入念に行いましょう。葉が込み過ぎた場合は、重なり葉や老化葉、病葉などの摘除も必要です。

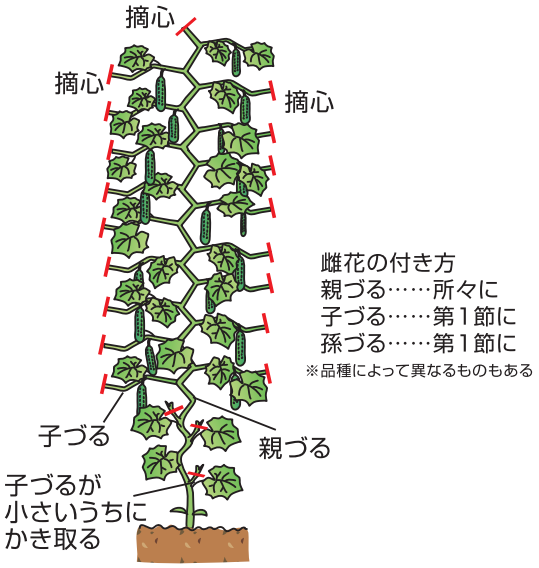
(3)は、根はもろくて乾燥に弱く、一方、葉は大きく蒸散が盛んなので、それに応じる水分補給と、地面蒸発防止のマルチ、敷きわらを行います。葉は強風に当たると損傷しやすく、果実の風ずれを生じやすいので、防風ネットや障壁のソルゴ植えなどが必要な所もあります。

(4)べと病、炭疽（たんそ）病、アブラムシ、テントウムシダマシなどに要注意。これらは特定の株から発生しやすいので、発生葉の摘除、害虫除去でまず対応し、薬剤の早期散布を心掛けましょう。

(5)収穫の大きさ100g内外は市場流通でのこと。家庭菜園ではそれにこだわらず、大果（150～180g、味はこれが一番）、もろきゅう（30～40g、みそを付けて丸かじり）、花まる（雌花の開花中のもの、つま物にして食べる）、添え物（雄花の開花中のもの、料理の飾り物）など、自由度の高い収穫サイズを楽しみましょう。



子づるは本葉2枚を残し、
その先で摘心する。
孫づるも同様に



キュウリ

食のはなし

みずみずしさと、歯切れの良さが食欲を誘います

一年中出回っているキュウリですが、旬は6～8月。気温の上昇とともに黄色い花が咲き、その後次々と実を付けていきます。普段目にする緑色の「キュウリ」は、実が熟す前の未熟果を収穫したもの。キュウリは熟すと皮が堅く黄色くなるので、黄色いウリ「黄瓜（きうり）」が語源ともいわれています。

みずみずしい歯触りが涼しげなキュウリは、成分の約95%が水分。そのためあまり栄養価は高くありませんが、血圧を下げる効果や利尿作用のあるカリウムが多く、食物繊維も含みます。夏野菜として体を冷やす働きもあり、暑い日には効果的です。

選び方は、緑色が濃く、イボがとがって張りがあるものが新鮮。曲がり加減は味に影響しませんが、太さは一定のものを選びましょう。

キュウリは生で食べることがほとんどですが、水分が多いのでサラダやあえ物など調味料とあえると水っぽくなって味が薄まりがちです。切ってから塩を振って少し置き、絞ってから使うと、余分な水分が抜けて水っぽくならず、味も染み込みやすくなります。そのままたたきキュウリや、スティックにして食べるときは、先に板ずりするのがお勧め。まな板にキュウリを置き、1本につき塩小さじ1/4程度をまぶし、両手の手のひらで押さえながら転がします。表面のいぼが取れて皮の色が鮮やかになり、味も染み込みやすくなります。また意外ですが、炒めても歯応えが残り、青臭さが抜けるので美味。このときも、塩をしておくと余分な水分が出て味がなじみやすくなります。食感を生かし、さっと手早く炒めましょう。

RECIPE

キュウリとイカのイタリアン炒め

調理時間 10分

撮影：大井一範

＜材料＞（2人分）

- キュウリ……1本
- 塩……小さじ1/4
- イカ（ロールイカなど）……80g
- A
  - 白ワイン……小さじ1
  - 塩・こしょう……各少々
- ニンニク……1片（10g）
- バジルの葉……8枚
- オリーブ油……大さじ1
- B
  - 白ワイン……大さじ1/2
  - 塩・こしょう……各少々

＜作り方＞

（1人分 110kcal）

（1）キュウリは長めの乱切りにし、塩小さじ1/4を振って約5分置きます。水気を絞ります。

（2）イカは表面に格子状の切り込みを入れ、キュウリと同じくらいの大きさに切ります。Aを振り、下味を付けます。

（3）ニンニクはみじん切り、バジルは粗く刻みます。

（4）フライパンにオリーブ油とニンニクを入れ、弱火で炒めます。香りが出たら、キュウリ、イカを加え、強火で炒めます。キュウリが少ししんなりしたらBを加え、バジルを加えてすぐに火を止めます。

アイドル

嶋村　萌衣（めい）ちゃん

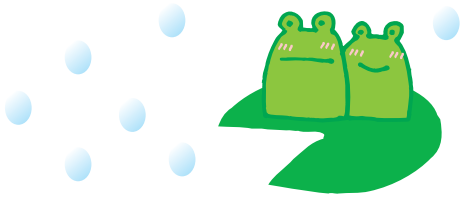
お父さん　幸三さん
お母さん　由貴さん
（聖籠町亀塚）

嶋村家のアイドル萌衣ちゃんは、御両親の愛情をたっぷりもらってスクスク育ち、ちょっとシャイで素直なかわいい女の子です。従姉の侑莉奈ちゃんと大の仲良しで、パパの実家で会うと仲良く二人で遊んでいます。

お家におばあちゃんが遊びに来ると、自分の大事なおもちゃを全部出して見せてくれたりする、すごくやさしい萌衣ちゃんです。９月にはお姉ちゃんになると言うことですので、きっとやさしい面倒見のいいお姉ちゃんになりそうですね。

最後に御両親は「誰からも愛される優しい子に育ってほしい」と願っているそうです。

（聖籠支店）



私の趣味

盆栽

岩永　正行さん
（新発田市藤塚浜）

岩永さんは、定年退職を機に菊の盆栽を始められ、８年近くになるそうです。以前から庭のお手入れやお花を育てるのが好きであったこともあり、綺麗な花が咲く菊に興味を持ったのが始められたきっかけとのことです。

今まで数多くのコンクールにも参加され、毎年入賞をするほどの腕前の岩永さん。

昨年参加された弥彦のコンクールでは出展した７作品中６作品が入賞するという輝かしい成績を収められました。

『コンクールの時期に合わせて咲き具合を調整するのが一番大変だが、その分綺麗な花が咲いて賞をとれた時は何より嬉しい』とお話くださる笑顔には、今後の意気込みも感じられました。

“日本一の菊を作ること”という目標を日々持ちながら生き生きと語られる岩永さんの姿にとても力強さを感じました。

今年も岩永さんの作品がとても楽しみです。

（紫雲寺支店）

ボク、買っちゃいました

連載3回目!

いつも、ＪＡ北越後車輌センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このコーナーは、当車輌センターからお車をお買い求めいただいたお客様のご感想を紹介させて頂くコーナーです。皆様からもっと身近に、親しみを持って当車輌センターをご利用いただければ光栄です。

渋谷　宏さん
（新発田市虎丸）

お客様への質問

①この車をお選びになった理由は？
前の車もＢＭＷで気にいったもので。

②このお車に乗って行ってみたいところは？
全国あちこち回ってみたい。

③当車輌センターのご感想は？
いつも信頼しております。

当車輌センターは、
全メーカー全車種を取り扱っています。
いつでもお気軽にお声かけ頂ければ、
喜んでお伺いいたします。

車輌営業　髙松　清一

新発田のレシピ！

香ばしく甘みも増した
アスパラの焼きびたし

●材料（４人分）
アスパラガス…細２束
だし汁…小さじ１
醤油…小さじ１
かつお節…１袋

●作り方
① アスパラガスは３～４㎝の長さに切る。
② フライパンに①を入れ、弱火で転がしながら色よく仕上げる。
③ だし汁・醤油を②にからめる。
④ 器に盛り、かつお節をかける。

＜ワンポイント＞　アスパラガスは細いもののほうが火が通りやすく、味がしみやすいです。
太いものは斜め切りにするといいでしょう。オーブントースターでも15分～20分で焼けます。

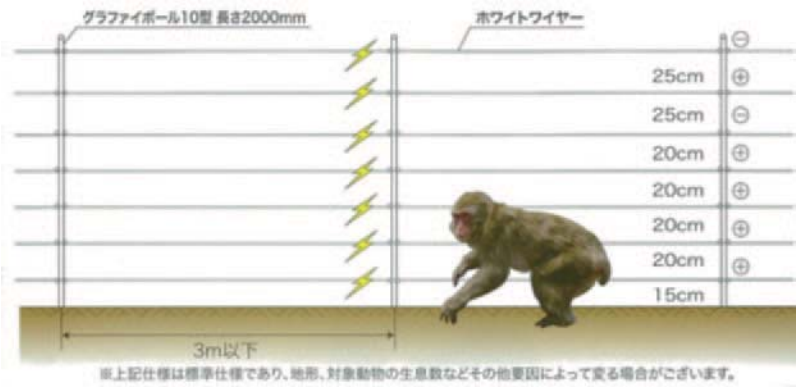
＜画像提供＞
旬の会企業組合の旬の田舎弁当（皐月）より
次回旬の田舎弁当は６月13日に米倉にある有機の里センターにて開催
旬の会企業組合　TEL/FAX 0254−23−6623

＊レシピは『しばたのおかず』（開港舎）を参考

電気柵通電にかかわる注意！

４月中旬からニホンザルによる農作物被害を防止することを目的に川東地区・米倉地区の山沿いにサル害防止の電気柵を設置し11月下旬まで通電しています。

〇犬の散歩や山菜取りに入山する際には電気柵に近づかないよう十分注意して下さい。
〇家族の方は子供たちが絶対に触らないようご指導ください



電器柵に登ったり潜ったしないでください。

幼児やお年寄りの本器の操作はお控えください。また、幼児には本器で遊ばせたり電気柵に近づけさせないでください。

落雷時にはフェンスや本器に近づかないでください。

川東地区（21.4㎞）
範囲：小戸（上車野） 集落・板山集落・田貝集落・上三光集落・
下三光集落・虎丸集落・上楠川集落

米倉地区（4.5㎞）
範囲：米倉集落・大槻集落

※警告表示
電気柵には概ね50m間隔に黄色い危険表示板を掲示しています。

贈り物におススメです！

しばた産 アスパラガス

ご親戚や、親しいかたへの贈り物に・・・
ふるさとの旬の味「アスパラガス」はいかがですか？

セット内容

3本L 1kg入 ￥3,140
3本L 2kg入 ￥5,440
※送料・クール料金・消費税込み

※上記は関東地区発送の金額です。他地区は別途地域割増料金を頂戴いたします。

お申込み・お問合せは **JA北越後 お米センター**

ご注文専用フリーダイヤル **0120-121-390**

営 業 日：月～土曜日（祝祭日・第2・第4土曜は除く）
営業時間：9：00～17：30

〒957-0052 新潟県新発田市大手町5−2−28
TEL（0254）22−8008 FAX（0254）22−8020

平成25年度 新発田市食料・農業振興協議会助成事業の募集について

新発田市食料・農業振興協議会では、「食の循環によるまちづくり」をテーマに事業を実施する市内農業団体、農業者で構成する組織及び市民団体等（以下「団体等」という。）に対して支援を行い、「食の循環によるまちづくり」の推進を図ることを目的に助成を行います。

●**助成対象団体**　市内で自発的に活動を行う団体等とします。
※宗教団体、政治活動団体等や、公序良俗に反する等、助成対象として適当ではないと認められる団体は対象としません。

●**助成対象事業**　①市の農林水産業施策の目的達成に貢献する事業
②「食の循環によるまちづくり」をテーマに実施する事業
③その他、会長が認める事業
なお、当該年度の市等の助成・補助を受けている事業は対象としないものとする。

●**助成額**　当協議会の予算の範囲内で助成を行います。
（１団体につき、概ね20万円以内）

●**助成対象経費**　消耗品費、印刷費、材料購入費など事業実施に必要な経費。但し、食料費、備品購入費などは助成の対象となりません。

●**対象事業実施期間**　平成25年４月１日～平成26年３月31日までの期間に実施されるもの
（実施されたものも含む）

●**募集期間**　平成25年７月１日（月）から７月31日（水）まで

●**助成金交付申請**　「平成25年度新発田市食料・農業振興協議会助成事業実施要領」（以下「実施要領」という。）に規定された申請様式に必要事項を記入し、募集期間内に直接事務局へ提出してください。

●**その他**　詳細については、当協議会事務局まで問い合わせください。また、実施要領及び申請書等様式について、市のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

●**応募先・問い合わせ先**
新発田市住田510番地（新発田市役所加治川庁舎）
新発田市農水振興課　農政企画係内　新発田市食料・農業振興協議会事務局
TEL 33−3108（内線3132・3133）　担当　川上

松くい虫防除（薬剤散布）の実施について

紫雲寺地区において、以下の日程で薬剤散布を実施しますので、地域の皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

◎新発田市実施
（紫雲寺地区の西部農道から海岸までの松林）
散布日時：平成25年６月10日（月）～12日（水）
午前４時30分～午前11時00分頃
使用薬剤：スミパインMC剤

◎ノーブルウッドゴルフクラブ
散布日時：平成25年６月17日（月）～19日（水）、
７月22日（月）～24日（水）
早朝及び夕方
使用薬剤：マツグリーン液剤

◎紫雲ゴルフ倶楽部
散布日時：平成25年６月10日（月）～14日（金）、
７月16日（火）～20日（土）、
８月26日（月）～30日（金）
早朝及び夕方
使用薬剤：マツグリーン液剤

※日程について、雨天及び強風の場合は順延となりますのでご了承ください。

●**問い合わせ先**
新発田市農林整備課　中山間地域振興係
TEL 0254−33−3118

北越後管内の水稲情報

早い所で４月下旬から北越後管内の田植えが始まりました。今年は低温・日照不足・降雨の影響で農作業が遅れ、過湿状態での耕耘作業を行う圃場が多く、苗の生育不良も見られました。

今後、夜間落水によるガス抜き・水の更新等の管理を実施し、営農情報を参考にしながら適宜中干しに移行しましょう！

（※夜干しは夜間が低温の場合、地温を下げてしまうので注意しましょう）

畜産のためになるコラム

お肉を食べよう!

今回で４回目になります「肉を食べる人は長生きする」の著者　柴田博氏（人間総合科学大学保健医療学部長／大学院教授　医学博士　老化の学際的長期追跡研究リーダーを長年務め、老年学の教育に尽力）の本の紹介で、今回は、“肉を食べないと長生きできない”というテーマです。

平均寿命が50歳を超える民族が出現したのは僅か100年位前で肉食が行きわたった国（ニュージーランド、オーストラリア、イギリス、フランス、スウェーデン、アメリカ等）が先に50歳の壁を突破しましたが、その頃の日本人の平均寿命は30歳代後半に過ぎませんでした。

日本人の国民病といわれていた脳血管疾患の死亡率は、1965年から低下し始めましたが、それは肉や牛乳の摂取量が急増してきたときと軌を一にしています。

その翌年の全国10万世帯の調査で、肉を食べている人ほど脳血管疾患の死亡率が低いことが明らかにされました。

肉のアミノ酸スコア（食品のアミノ酸がどのくらい人間に近いかを示した指標）は、牛乳・卵・魚と同じ100と最良です。

なぜ、魚や卵だけでなく、肉も食べる必要があるのでしょうか。ここで、「肉の特異な７つの機能」について説明します。

①セロトニン（うつや自殺予防の働き）の原料となる必須アミノ酸が多い。

うつの治療薬はセロトニンの分解を遅らせる作用はあるが作り出すことはできない。肉に含まれるトリプトファンがブドウ糖と一緒に脳に運ばれ、セロトニンとなります。

②脂肪燃焼のためのカルニチンが多い。

体内の脂肪酸が燃焼して消費されるためには、カルニチンという物質と一緒でなければなりません。適量の肉を食べることはむしろダイエットに役立ちます。

③抗酸化物質のカルノシンが多い。

体内の過剰なコレステロールは、酸化すると動脈硬化の原因にもなります。カルノシンは酸化を抑える働きがあります。

④貧血予防に必須の成分であるヘム鉄が多い。

ホウレンソウなどに含まれる鉄の体内吸収は食物繊維やフィチン酸に邪魔されますが、赤身の肉や魚に含まれている“たんぱく質が合成されたヘム鉄”は最も吸収されやすい鉄です。

⑤一価の不飽和脂肪酸が多い。

体内の中性脂肪は脂肪酸とグリセリンからつくられています。

3つの脂肪酸の中で、乳脂肪に多い「飽和脂肪酸」は体内で最も酸化物を作りにくいという利点がありますが、過剰にとると動脈硬化を促進します。

「多価不飽和脂肪酸」はリノール酸や魚の脂肪に多く、動脈硬化を予防するなどの機能はありますが、酸化物をつくりやすいという欠点があります。

オリーブ油に多い「一価不飽和脂肪酸」は、動脈硬化予防作用があり、「多価不飽和脂肪酸」よりは酸化物を作りにくいという利点があります。

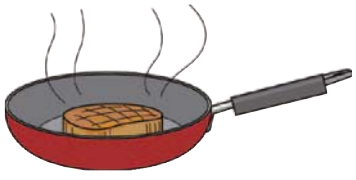
肉の脂肪の脂肪酸は、オリーブ油をあまりとらない日本人の「一価不飽和脂肪酸」の補給源となっています。

⑥豚肉にはビタミンB1が豊富。

エネルギーの補給や老廃物の代謝にかかわる成分です。

⑦至福物質のアナンダマイドが多い。

人の心を幸せにする成分です。



“もしもの未来”から見えてくる……。

やっぱり大切だね、日本の豊かな食と農 3

食べものが外国からの輸入頼みになったら…

遺伝子組み換え大豆で作った豆腐でも、表示はなし?

遺伝子組み換え食品の表示がなくなってしまう!?

豆腐や納豆、コーンスナックなどのパッケージでよく目にする、「遺伝子組み換えでない」という表示。現在、日本では33品目について、遺伝子組み換え農産物かどうか表示することが義務になっています。

この表示のおかげでわたしたちは遺伝子組み換え農産物を使っているのかどうかを知り、選択することができます。

ところがアメリカは、すでに日本の「遺伝子組み換え農産物の表示義務」を貿易障壁だと指摘しており、TPPでも同じような要求がされる可能性があります。

今のところ、遺伝子組み換え農産物については、人体への影響が十分には確認されていません。もしも表示義務がなくなってしまったら、わたしたちは、「安全・安心」を選ぶ権利さえ失うことになりかねないのです。

（監修／鈴木宣弘　東京大学大学院教授）

お母さんにも、子どもにもいいことといっぱい!

日本型食生活のすすめ

今月の「よい食」キーワード

【健康寿命】

平均寿命のうち、健康で活動的に、自立した生活を送れる期間を指すことば。

WHO（世界保健機関）が提唱した新しい指標で、平均寿命から、衰弱・病気・認知症などによる介護期間を差し引いた寿命のこと。

Q. 「日本型食生活」がいいって言うけど、外国の人から見ると、どうなの?

A. 欧米諸国では、脂質の過剰摂取が問題になっていて、その解決策の一つとして、「日本型食生活」が注目されています

アメリカやフランスなどの欧米諸国では、1日に食事からとるエネルギーのうち、脂質の占める割合が約40%と非常に高く、日本の1.5倍に当たります。その一方で、炭水化物の割合は40%と、日本の3分の2程度です。

またアジアでも、中国の都市部などでは食生活の欧米化に伴い、脂質の摂取が増加。そのためこれらの国々では、日本以上に生活習慣病の増加が社会問題になっています。

そんな外国で最近見直されているのが、「日本型食生活」です。ごはんを主食とした伝統的な一汁三菜に、乳製品や果物などを組み合わせた、昭和50年代の日本の食事が、1日に必要な栄養素をバランスよくとれるとして、注目されています。

また、「日本型食生活」が注目を集めるもう1つの理由が、日本人の寿命です。82.9歳という世界一の平均寿命もさることながら、日常的に介護を必要とせず、自立した生活ができる年齢を表す「健康寿命」も75.0歳と世界一を誇っていて、この秘けつが、「日本型食生活」にあるとみられているのです。

いまや海外でも注目を集める「日本型食生活」。ぜひこの機会に、みなさんの家庭でも、取り入れてみてはいかがでしょうか。

「みんなのよい食プロジェクト」は、体と心を支える食のたいせつさ、国産・地元産農畜産物の豊かさ、それを生み出す農業の価値をお伝えし、国産・地元産農畜産物と日本の農業のファンになっていただこう、という運動です。

入場無料
どなたでもご参加いただけます

‘終活’ワンステップセミナー開催のお知らせ

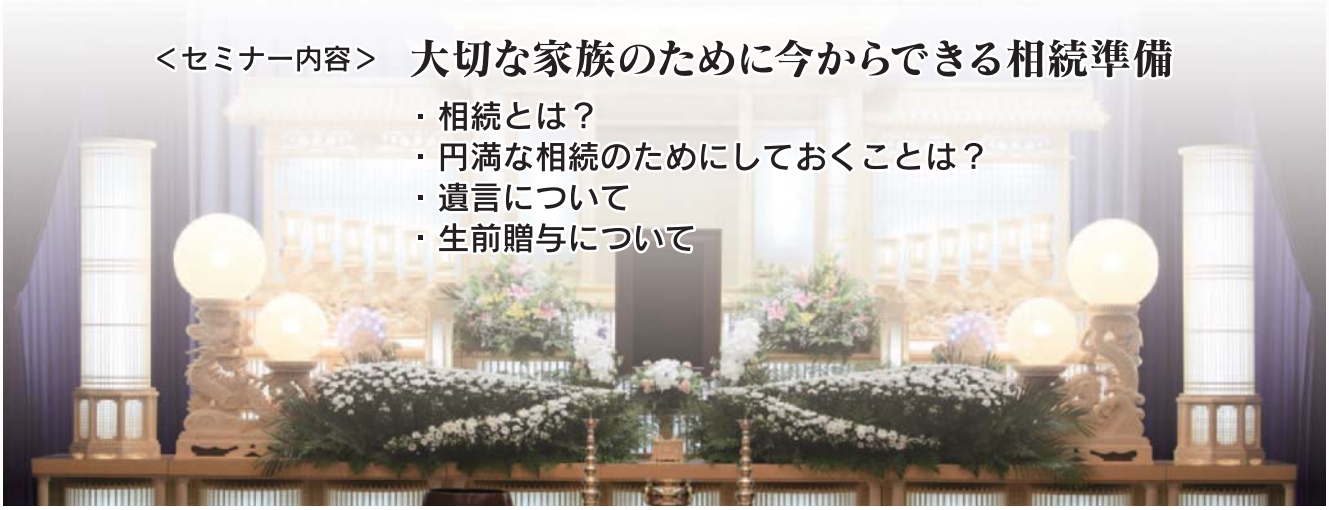
ご来場の皆様にエンディングノート進呈

日　時：６月18日㈫　午前10時～12時
場　所：虹のホールしばた

講　師：田中税務経理事務所　山　﨑　有　希
日本ＦＰ協会新潟支部副支部長

＜セミナー内容＞　大切な家族のために今からできる相続準備

- 相続とは？
- 円満な相続のためにしておくことは？
- 遺言について
- 生前贈与について



安心の JA葬祭

JA北越後組合員 ＝ ライフサポート北越後会員です!!
（ご家族も）

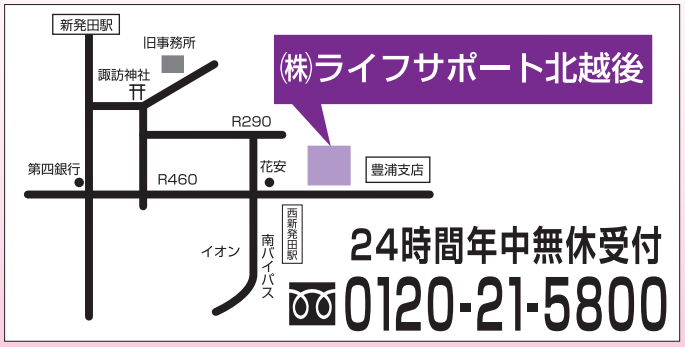
特典

- 葬儀のホール祭壇料金　52,500円引き
- 法事祭壇・引出物割引
- 香典返し品割引 …などなど

葬儀のことなら
ライフサポート北越後　虹のホールしばた
にお任せください。

お送りする「こころ」を大切に

１級葬祭ディレクターの経験豊富なスタッフがお葬式プランの事前相談からお葬式後の法要・相続等手続きまでトータルサポートいたします。



24時間年中無休受付
0120-21-5800

0120-64-3300

健康百科

赴任のご挨拶

JA新潟厚生連豊栄病院
事務長
児玉　悟

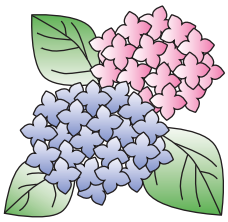
日頃より豊栄病院の運営につきまして、地域の皆様よりご支援をいただき大変感謝申し上げます。

初めまして、この4月1日より豊栄病院事務長として赴任しました児玉と申します。前任地は西区にあります新潟医療センターです。自宅は佐渡にあり、前任地から引き続き5年目の単身赴任を迎えます。

豊栄病院では前任地に無かった祭りの民謡流しや病院祭があり、地域の方々との触れ合いを楽しみにしています。また病院敷地内にはあいちゃんのふれあい市があり、訪れてみたいと思っています。

当院は豊栄地域の中核病院として、医療・保健・福祉の各事業を積極的に推進することを理念とし、地域住民の皆様により良い医療サービスを提供するため努力しております。今年1月に健診棟増築工事が完了し健診センターとして運用を開始しましたので、より多くの方よりご利用いただきたいと思います。

今後も地域と密接に関わりを持ちながら、地域住民の健康に寄与したいと思っています。皆様のご期待に沿えるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻、そしてご協力をお願いいたします。



トラブル回避の基礎知識

ソーラーパネルのトラブルにご注意

冬の間、ソーラーパネルからの落雪事故が起きています。

【事例】昨年自宅を新築する際、建築業者から屋根に太陽光発電パネルを設置するよう勧められた。パネルに雪が積もると発電しないことが心配だったが「屋根を急勾配の寄せ棟造りにして雪を落としやすくしているので大丈夫だ。雪下ろしの必要もない」と言われ、安心して設置することにした。

真冬に大雪が降った。パネルに積もった大量の雪が隣家の敷地に落ち、カーポートの屋根を壊してしまった。建築業者に雪止めを付けるよう求めたら、後から付けるのは難しいと言われた。こんなことが起こるとは思わなかった。どうすればいいか。

太陽光パネルは表面が滑りやすい構造になっているため、積もった雪はパネルを付けていない屋根に比べて勢いよく、より遠くに落ちるという特性があります。しかし、現時点で落雪防止機能が標準装備されているパネルは確認されていません。また、取扱説明書などで消費者に落雪の危険性について十分な情報が提供されているとはいえない状況です。

パネルの所有者にこのような危険性があるという認識があったかどうかにかかわらず、通常備えるべき安全対策を施していなかったために他人に損害を与えた場合には、想定外の大雪が降ったなどの特別な事情があった場合を除き、その損害を賠償しなければなりません。その上で、今後建築業者の責任を問うことになると考えられますが、いずれにしても対策が急がれます。

特に隣家と近接している都市部や住宅密集地では、隣家や路上の通行人の安全に十分配慮する必要があります。地域ごとの気候条件も踏まえながら、建築業者などと相談し、次の冬に向けて必要な措置を今のうちから早急に取るようにしましょう。

広報誌「JA北越後」に広告を出しませんか

1　掲載位置・募集数
掲載位置はページ下段。
最大4～12枠（1ページあたり最大2枠）とする。

2　規格・掲載料（税抜）

2枠	1枠
縦60㎜×横180㎜	縦60㎜×横90㎜
1回	1回
30,000円	15,000円

3　お申込み先
企画管理部企画総務課（担当：宮川）までお申込み下さい。

〈有料広告〉

ねんきんQ&A

特別支給の老齢厚生年金の支給年齢引き上げについて

Q 昭和28年5月3日生まれの男性ですが、今年の4月から特別支給の老齢厚生年金の受給開始年齢が引き上げられていますが、どういう内容となっていますか。

A 平成25年4月1日から男性の方の受給開始年齢が60歳から61歳に引き上げられました。

平成12年の国民年金法等の一部を改正する法律により、特別支給の老齢厚生年金（報酬比例部分）の受給開始年齢の引上げを行うとともに、新たに60歳台前半における老齢厚生年金の繰り上げ請求が可能となりました。

受給開始年齢の対象者としまして、昭和28年4月2日から昭和36年4月1日までに生まれた男性及び昭和33年4月2日から昭和41年4月1日までに生まれた女性が該当し、特別支給の老齢厚生年金（報酬比例部分）の受給開始年齢が生年月日に応じて61歳から64歳となります。（別表のとおり）

老齢厚生年金は原則として「受給開始年齢」から受け取れますが、「受給開始年齢」になる前でも60歳以降であれば、請求することにより繰り上げて年金を受け取れます。

繰り上げ支給の老齢厚生年金の年金額は、60歳から64歳までの請求時の年齢に応じて、本来の年金額から政令で定める額（1か月あたり0.5％）が減じられた額となります。

また、繰り上げ支給の老齢厚生年金を請求する場合の主な注意点としては、年金額は生涯にわたって減額され、老齢基礎年金と同時に繰り上げ請求することになります。

（別表）

男性の受給開始年齢		女性の受給開始年齢	
生　年　月　日	報酬比例部分の受給開始年齢	生　年　月　日	報酬比例部分の受給開始年齢
昭和28年4月1日以前	60歳	昭和33年4月1日以前	60歳
昭和28年4月2日から昭和30年4月1日	61歳	昭和33年4月2日から昭和35年4月1日	61歳
昭和30年4月2日から昭和32年4月1日	62歳	昭和35年4月2日から昭和37年4月1日	62歳
昭和32年4月2日から昭和34年4月1日	63歳	昭和37年4月2日から昭和39年4月1日	63歳
昭和34年4月2日から昭和36年4月1日	64歳	昭和39年4月2日から昭和41年4月1日	64歳
昭和36年4月2日以後	65歳（老齢厚生年金）	昭和41年4月2日以後	65歳（老齢厚生年金）

すくすく子育てチャイルドケア

原始反射

人は大昔、自然界の動物として誕生しました。それから年月がたちましたが、今でも生まれたばかりの赤ちゃんには、当時の機能が残っていて、何もできない赤ちゃんを助けてくれています。それが「原始反射」で、生まれて数カ月で消えますが、その後も生涯にわたって、何かのときに現れることがあります。それは次のような反射運動です。

哺乳反射――生まれてから時間がたつほどに、新生児は空腹を感じるようになりますが、それでもできるのは泣くことだけです。そんなとき、お母さんの乳首が赤ちゃんの口の辺りに触れると、そちらに頭を回すのが「探索反射」で、次に乳首を口にする「捕捉反射」、乳首を吸う「吸啜（きゅうてつ）反射」と続き、「嚥下（えんげ）反射」で乳を飲みます。

誰にも教えてもらわない反射運動で、乳を飲むことができます。しかし満足感はないので、飲み過ぎで吐いてしまうことがあります。

時には乳首の代わりに、自分の指が触れても吸うので、それが「指しゃぶり」の癖になってしまうことがあります。大人がガムで満足するのも、大昔の原始反射が、そうさせているかもしれません。

やがて赤ちゃんは寝返りしたり、「立っち」したりして、2本足で歩くようになりますが、そこに至るまでは原始反射で準備をしているのです。

把握反射――新生児の足の裏を押すと指を曲げて、体を支えるようにします。

緊張性頸（くび）反射――あおむけに寝ている新生児の頭を、どちらかに向けると、向いた方の手足を伸ばして反対側の手足を曲げる反射運動で、姿勢を変えるのに都合の良い動きです。

この反射運動は、生後半年頃には消えますが、合理的な体の動きを要するスポーツで、この原始反射の再現を見ることがあります。サッカーのゴールキーパーが空中に舞うときの姿です。

〈有料広告〉

ご慶事・ご法要・各種小中大宴会々場・会議
結婚式場 宴会々場
豊谷殿
～こんな時にもぜひ豊谷殿をご利用下さいませ～
歓送迎会・同級同窓会・忘新年会・お祝パーティー・残念ぱーてぃー
色々会合飲み会・赤ちゃん祝・七五三・結納・還暦祝 等
◆四季折々・奥座敷・旬の鍋・炭火焼なども御座います。
◆ご接待、ご予算など各種お気軽にご相談下さいませ。
しばた駅前 諏訪神社境内 TEL・22-6666

まごころを伝える
大切なあの方へ やすらぎ あふれる贈り物。
野辺の風
仏事専用カタログから!!
お通夜・お念仏返し・粗供養品・御贈答品
北蒲原郡市農協葬祭センター指定
年中無休 即納OK!!
株式会社 ホシノ商会
(025)377-4645(代)

Voice 読者の声

今月のテーマ
「アスパラガスを使った自慢・好きな一皿」

いつもの５月には半袖になって過ごしていることが多くありましたが、今年はいつまでたっても寒く、暖房が離せません。でも植物は正直ですね。山菜はいつものところでいつものように芽を出し春と初夏を知らせていました。ワラビ、ゼンマイ・フキノトウ…タラの芽にこしあぶら…ちょっとずつ食べ、山の幸を味わい楽しませてもらいました。ありがとう。
（新発田市荒町　A・K）

きらいな季節の「梅雨」が間もなくやってきます。「シトシト」の雨は困りませんが、「バシャバシャ」や「バケツをひっくり返した雨」などは水害に結びつくので、今年は是非無い事を願う次第です。災害の無い１年になる事を希望します。
（新発田市小坂　S・M）

今年は大変低温で春の野菜が待ち遠しかったです。５月に入ってやっとアスパラが出初めたら中々伸びなくて寒さでかたかった。毎年多く出ると近所にやると喜ばれます。又どの花もくだものの木も花が多くつきました。実がつくのを期待します。
（新発田市川口　S・S）

私も10株位アスパラを作っています。今の時季毎朝取るのが楽しみです。新鮮な物を肉巻き、炒め物、おひたしで食べます。皆大好きです。きたえちごの情報誌毎月来るのが待ち遠しいです。いつも全面目を通します。ありがとうございます。これからも読み続けたいと思います。
（新発田市南楯　M・Y）

今年も畑を楽しみにがんばっていますが、なかなかあたたかさが続かず畑に種・スナップエンドウの苗などまいたり植えたりしていますが、大きくならなく成長をしない芽や苗を毎日ながめています。
（新発田市下山田　T・H）

アスパラ・タマネギ・エビをオリーブオイルで炒めて、塩・こしょう、おいしいです。
（新発田市上中山　A・Y）

アイ（母は）病気の為一ヶ月近く家の中。私は大阪から帰省中。近く６月86才になる母に少しでも元気になる様、娘（私は）お世話をしながら暇を持てあましています。どうか当たります様。
（新発田市滝沢　S・A）

きたえちごの５月号にのっている食のはなしでアスパラガスのことをいろいろ知りました。食用として栽培されるようになったのは大正時代。そして栄養価も高く疲労回復や美肌効果があるとのこと。同じページにアスパラガスの肉巻きグリルをソースのかわりにマヨネーズを使ってつくってみました。出来ばえは？何年か前に市のめざせ100彩健康づくり推進実行委員会で発行したしばたの朝ごはん、地場産食材を使ったレシピ集の中にもアスパラの卵とじ、焼きびたし、ピーナッツ和え、サラダ、バター炒め等がのっていますが、アドバイスを参考にして挑戦してみようと思っています。
（新発田市上今泉　M・S）

我が家では、アスパラの肉巻、アスパラとベーコンのバター炒めが大好きです。今年は初めてアスパラの根を買って植えてみました。２～３年後にしか芽が出ないと言われましたが、その日を楽しみに待つ事にしますが、余り先の事だから植えた場所を忘れない様に名札を立てました。今の事さえ忘れるのに三年先の事を覚えているかが心配ですが…。
（新発田市金塚　H・H）

娘が第一子を8月30日予定日なので初孫楽しみで～す。
（新潟市北区　U・K）

「もの言えばボツになること多かりき無言の会話を楽しむものを」下手な歌ですが、小生の気持ちです。どんな形でも意見を書いた時は回答が欲しいものです。ちなみに編集後記は活字をもう少し大きくして下さい。
（新発田市西名柄　N・A）

菜園の育て方いつも参考にしています。
（新発田市上三光　K・K）

広報誌「ボク、買っちゃいました」ＪＡって車輌も扱っていることをはじめて知りました。今回載っている「出村豊さん」久々に写真で拝見しました。お元気そうでなによりです。
（新発田市下中沢　I・M）

（新発田市大友　M・K）

７月号のテーマは
「初夏の想い出または一番好きな夏野菜」です。
※テーマ以外にも応募お待ちしています。

今月の運勢

牡羊座（3.21-4.19）
知的好奇心を刺激され、いろいろなことにトライしてみたくなる気配。話題のジャンルほど、ラッキーな結果に

牡牛座（4.20-5.20）
まずは頼まれ事を片付け、その後、自分がやりたいことに打ち込みたい月。その方が集中できて、充実感も大

双子座（5.21-6.21）
前向きな気持ちになり、パワフルに動き回れるはず。過去に駄目だったことにリベンジできるので、意欲的に

蟹　座（6.22-7.22）
誰にでも優しく親切に振る舞えば、人気はうなぎ上り。思いやり精神を発揮すると、さらに対人運に恵まれそう

獅子座（7.23-8.22）
人脈のネットワークを広げるチャンス。飲み会や旅行に誘われたら、気軽に参加して。習い事を始めるのも◎

乙女座（8.23-9.22）
思うようにならないことが多くなる時期。すぐにイライラせず、笑顔で乗り切って。気晴らしには園芸がベスト

〈有料広告〉

農業もインターネットの時代です
パソコン・複写機の御用命は
Minatoku
新発田市豊町4－5－33
TEL 0254-22-2998㈹
FAX 0254-22-5175

割烹 亀城（かめじょう）
聖籠町網代浜1321－1　☎27－3448

ファミリー居酒家 かめどん
☎27－6656

ムーンホール せいろう
JA葬祭センター指定
葬儀式場 ☎27－8058

天秤座
(9.23-10.23)
守りより攻めの姿勢で行動すると新たな可能性が見えてくるかも。保留になっていたことにも好変化が

蠍　座
(10.24-11.22)
物事を邪推しやすいみたい。親切にされたのに「何か裏がある」などと考えるのはNG。素直にお礼を言うこと

射手座
(11.23-12.21)
状況判断を間違えやすい傾向に。大切な決定は急がず、先送りするのが正解。集中力アップには音楽鑑賞が有効

山羊座
(12.22-1.19)
不安や心配事が気になりがち。意識的に楽しいことを考えるようにすると運気回復効果が。プラス思考にツキ

水瓶座
(1.20-2.18)
にぎやかなことに縁がある期間。遊びや催し物への参加は積極的に。情報収集が完璧なら新しいチャレンジも吉

魚　座
(2.19-3.20)
感情的になりやすく、つまらないことで身近な人ともめる暗示。悪いと思ったらきちんと謝れば修復は簡単

日本アニメ・マンガ専門学校
マンガクリエイト科
橋本　紗弥さんの作品

編集後記

西名柄のＡ・Ｎさん、読者の声への応募いつもありがとうございます。意見・要望を頂戴した時は、できるだけお答えして行きたいと思います。編集後記の活字は大きく見やすくします。７月号からは紙面を一新する予定ですので、今後とも色々な意見・要望をお寄せ下さい。よろしくお願い致します。（Ｓ）

?パズルで頭の体操　クロスワードパズル

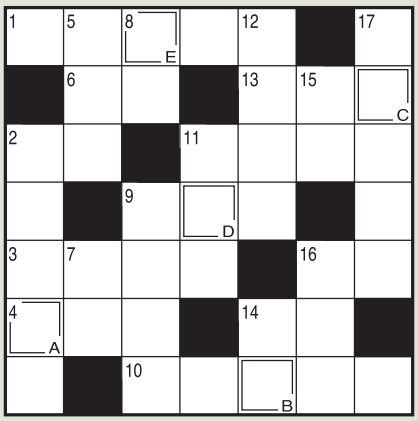
二重マスの文字をＡ～Ｅの順に並べてできる言葉は何でしょうか？
～ 抽選で５名様に農協全国商品券1,000円分をプレゼント！～

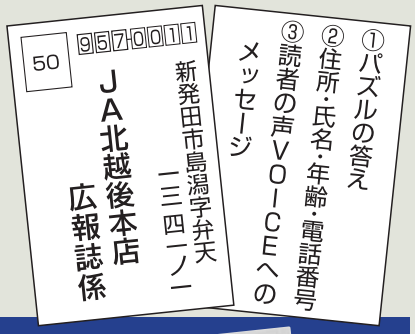
タテのカギ

2　ポークは豚肉、ビーフは？
5　眼鏡もコンタクトレンズも付けていません
7　魚をすくう網
8　カエルがポチャリと飛び込みます
9　ほんのわずかの間
11　紙――　猿――　――小屋
12　塩ゆでにするとおつまみにぴったり
14　病気やけがが治ること
15　――乙つけ難い良い出来だ
16　実からたわしが作れるウリ科の植物
17　ズボンを買うときに、合わせるサイズの一つ

ヨコのカギ

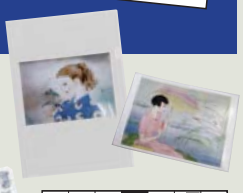
1　アハハ、ウフフ、オッホッホ
2　オリンピックで２位のメダルの色
3　和歌を披露する集まり
4　ことこと炊いて作ります
6　福井県の東尋坊や和歌山県の三段壁が有名
9　この鳥が軒先に巣を作ると縁起がいいとか
10　ゼラチンや卵白で作ったふわふわした洋菓子
11　英語ではゼブラ　白黒模様の動物です
13　くねくねと曲がりながら進むこと
14　６月の第３日曜日は――の日
16　もののふちの部分





応募方法

ハガキまたはメールで、
①パズルの答え　②住所・氏名・年齢・電話番号
③読者の声VOICEへのメッセージを記入しご応募ください。



読者の声 VOICEへのメッセージ、ＪＡまたは、
広報誌へのご意見・ご感想／身の周りの出来事／
生活の知恵／わが家の〇〇自慢／イラスト　など

◇あて先
＜ハガキ＞　〒957-0011　新発田市島潟字弁天1341-1
ＪＡ北越後本店　広報誌係
＜メール＞　info@ja-kitaechigo.or.jp
◇当選者発表　商品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした、個人情報につきましては、広報活動に利用する以外は使用しません。

応募締切 当月25日（消印有効）

先月号の答え　タケノコガリ

訂正とお詫び
広報きたえちご5月号18ページ『ふとっパラ特別販売』に誤りがありました。訂正してお詫びします。　誤「セキカワナモノ」→正「セキカワカナモノ」
広報きたえちご5月号19ページ『ＪＡカードご入会感謝キャンペーン抽選会』に誤りがありました。訂正してお詫びします。　誤「幹事立会のもと」→正「監事立会のもと」

〈有料広告〉

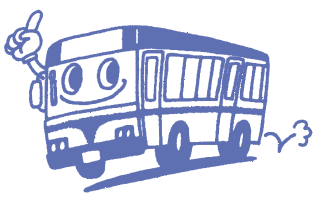
エフエムしばた
FM 76.9 MHz
緊急告知ＦＭラジオ

緊急時は自動放送
価格：8,500円（税込）
※エフエムしばたで販売中

このラジオは緊急情報をいち早く伝えるため、緊急時、または有事に自動的に放送されるラジオです。Ｊ－ＡＬＥＲＴ（全国瞬時警報システム）にも対応しています。下記の場合、自動放送されます。
・有事関連、津波、気象情報、地震（震度）速報、水害、などの災害情報
・全国的な緊急情報から新発田地域の緊急情報まで対応しています
・試験放送は、毎月第一金曜日午後０時半から

詳しくは、エフエムしばたまで
〒957-0053　新発田市中央町5-8-47　TEL 0254-23-8800

シティバス
レンタカー＆貸切バス



豊富なラインナップから用途に合った車種を、お選びください。ビジネスからレジャーまで幅広いニーズに対応いたします。お気軽にお問い合わせください。

★団体旅行・社員旅行・研修旅行
★結婚式・法要・宴会等の各種送迎
★遠足・学習バス
★視察・見学バス
〈お見積り無料、お気軽にご相談ください〉

☎0254－24－3017
住所　新発田市富塚町１丁目921－1
営業　８：00～18：00
駐車場　有
URL http://nttbj.itp.ne.jp/0254243017/

★その他、詳細につきましてはお問い合わせください。

2014年「あやめこども園」開園予定（イメージ図）

あやめ幼稚園（新発田市大手町）

礼拝堂でお礼拝

福島潟でお花見

お泊り保育

降誕劇

当園は、1933年に設立され、今年で80周年を迎えました。

新発田で一番小さな幼稚園ですが、家庭的な雰囲気の中で園児たちは明るく伸び伸びと過ごしています。

「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい」というキリスト教の愛の教えに基づいて相手を思いやる心や自己肯定感を育てられることを目標に保育を行っています。

各クラスごとに野菜や果物を育て、育てたものを調理し食べる経験を通し、食べ物の大切さ、豊かな恵みに感謝できるようにしています。

また、サッカー教室や英会話教室・園外保育など、様々な経験を幅広くすることで、個性を伸ばし、伸び伸びと自主的に園生活を送っています。

当園は、来年度のこども園への移行に向けて計画を立てており、これまでよりも、より多くのお子さんを受けいれられることになります。

入園前のお子さん向けの園開放「ひよこタイム」や地域の方や保護者の方との交流を目的とした「あやめタイム」などの時間を設けています。ぜひ、遊びに来てみてください。

大切に育てたスイカはおいしいよ

英会話教室

みんなで粘土遊び

サッカー教室

絵画教室で楽しくお絵かき

クッキング

なすとピーマンを育てるよ！

カレー作り

おいしくなぁれ！

この広報紙は地球環境に配慮したエコパルプを使用しています。

きたえちご
ホームページアドレス http://www.ja-kitaechigo.or.jp
メールアドレス info@ja-kitaechigo.or.jp
●編集　企画管理部 TEL 0254-26-2600 FAX 0254-22-4979
●発行　北越後農業協同組合 新発田市島潟字弁天1341番地1
●印刷　㈱福島印刷